

市民意識調査報告書

平成22年6月

掛川市 企画調整課

目 次

第1章 市民意識調査の概要	2
第2章 集計結果	3
1. 基本的事項	
2. 政策の実施効果	
3. 政策に対する満足度と優先度	
(1) 満足度と優先度の分析結果（ポートフォリオ分析）	
(2) 象限（ゾーン）別の経年変化	
(3) 満足度の経年変化	
(4) 優先度の経年変化	
第3章 自由回答結果	23

第 1 章 市民意識調査の概要

1. 調査目的

地方分権時代に求められるのは、国策に従い事業を実施するだけの事業自治体から、自己決定・自己責任により、最少の経費で最大の効果を上げる政策自治体への転換である。

このことから、本市ではこれまでの総花的・網羅的な事業展開から顧客（市民）志向に基づく重点的・戦略的な事業展開を行う成果志向型行政経営に取り組んでいる。

この市民意識調査は、その取り組みの一環として、適切に施策・事務事業の軌道修正や新規立案を行うため、複雑・多様化する市民ニーズを的確に捉えることを目的として実施するものである。

また、第 1 次総合計画においては、計画の成果目標を具体的な数値で掲げてある。この目標達成度も併せて、この市民意識調査にて測定するものである。

2. 調査対象

（1）調査対象

市内在住の 20 歳以上の全ての市民の中から 2,000 人の方々を抽出し、男女比率を 1 対 1 とし、年齢階層ごとに均等に抽出した。

（2）配布数

2,000 枚を配布した

3. 調査期間と調査方法

（1）調査期間

平成 22 年 5 月 6 日～平成 22 年 5 月 20 日

（2）調査方法

郵送により発送・回収した

4. 回収状況

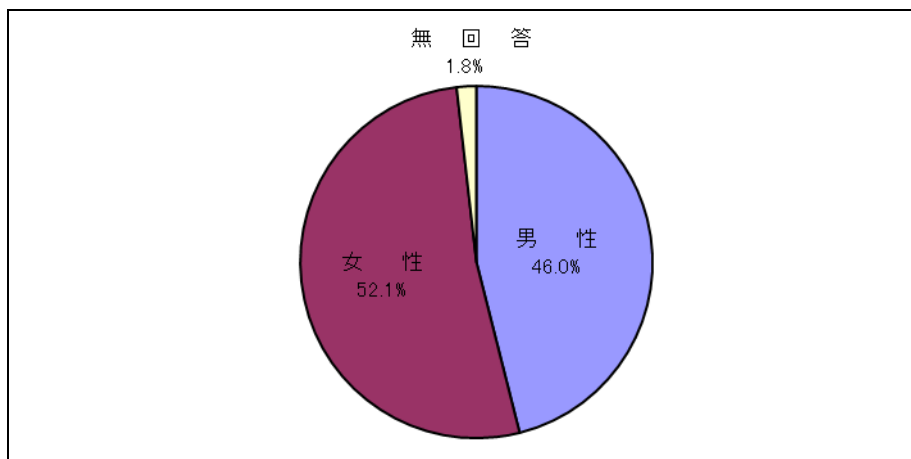
884 枚回収（回収率 44.2%）

第2章 集計結果

1. 基本的事項

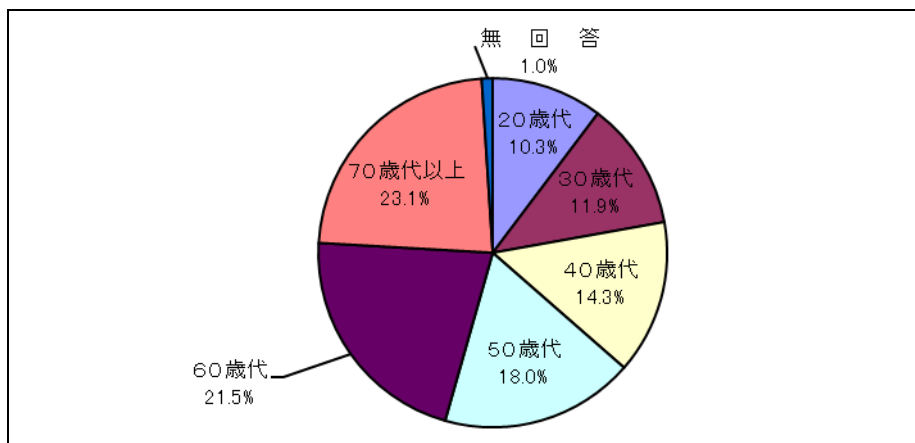
(1) 性別（問1）

回答者の性別は、「男性」46.0%、「女性」52.1%と「女性」の割合が「男性」を上回り、市政やまちづくりに対して「女性」の関心が高いことがうかがえた。



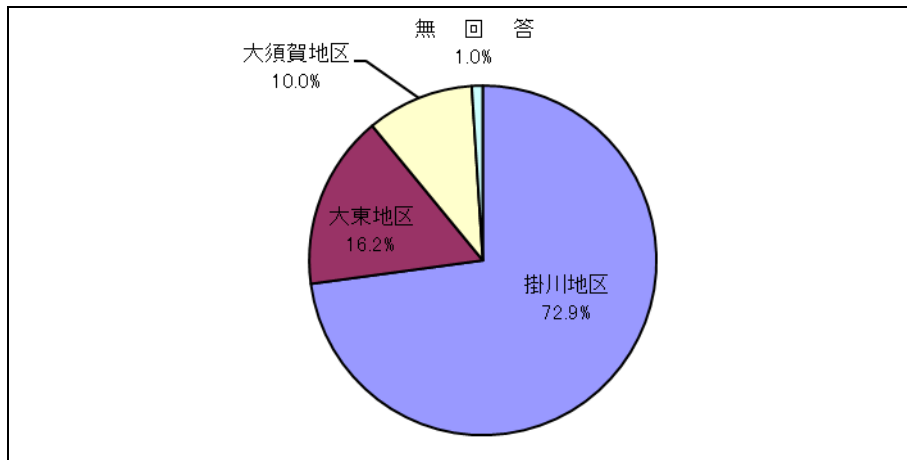
(2) 年齢（問2）

回答者の年齢は、「20歳代」10.3%、「30歳代」11.9%と若年層の回答割合は約2割、「40歳代」14.3%、「50歳代」18.0%と中年層の回答割合は約3割となった。一方、「60歳代」21.5%、「70歳代以上」23.1%と回答は約4割となり高年層の意向が多少強く反映されていることがうかがえた。



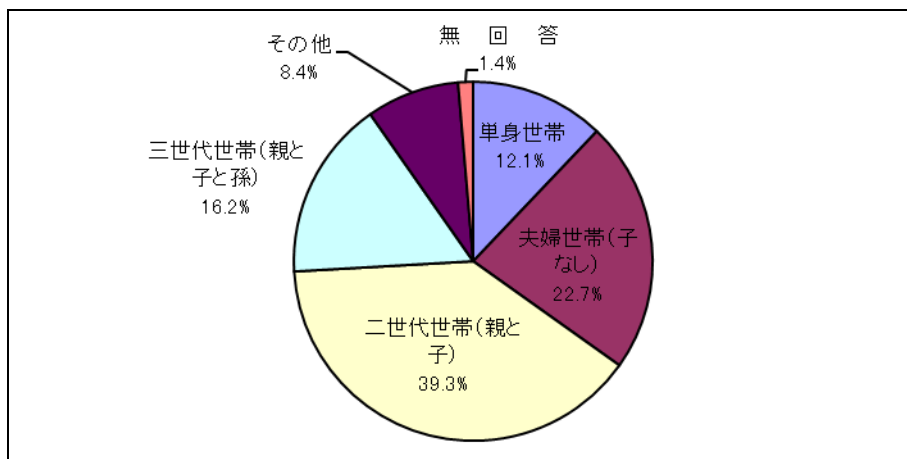
(3) 住まい (問3)

回答者の住まいは、「掛川地区」72.9%、「大東地区」16.2%、「大須賀地区」10.0%であった。



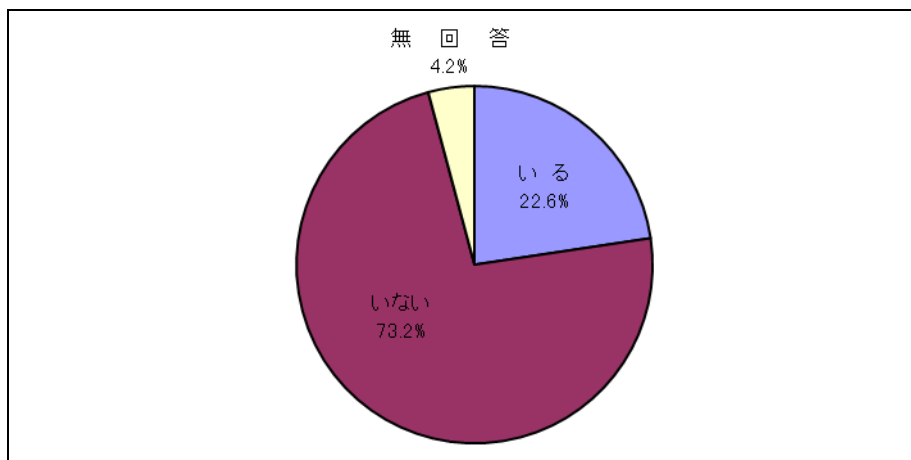
(4) 家族構成 (問4)

回答者の家族構成は、「二世世代世帯(親と子)」39.3%、「夫婦世帯(子なし)」22.7%が上位を占め、依然として核家族化が減少していないことがうかがえた。



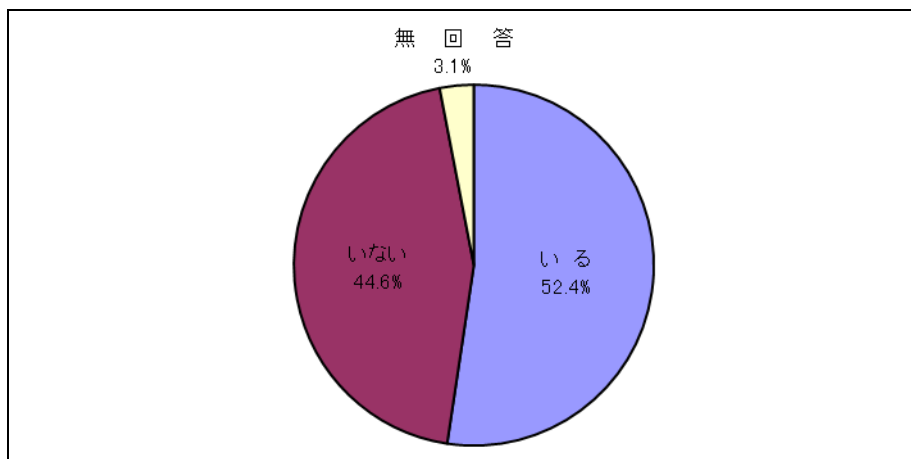
(5) 高校生以下の子どもの有無(問5)

回答者の子どもの有無(高校生以下)は、「いない」が73.2%で約7割を占めていることから、依然として少子化が解消されていないことがうかがえた。



(6) 65歳以上の家族の有無(問6)

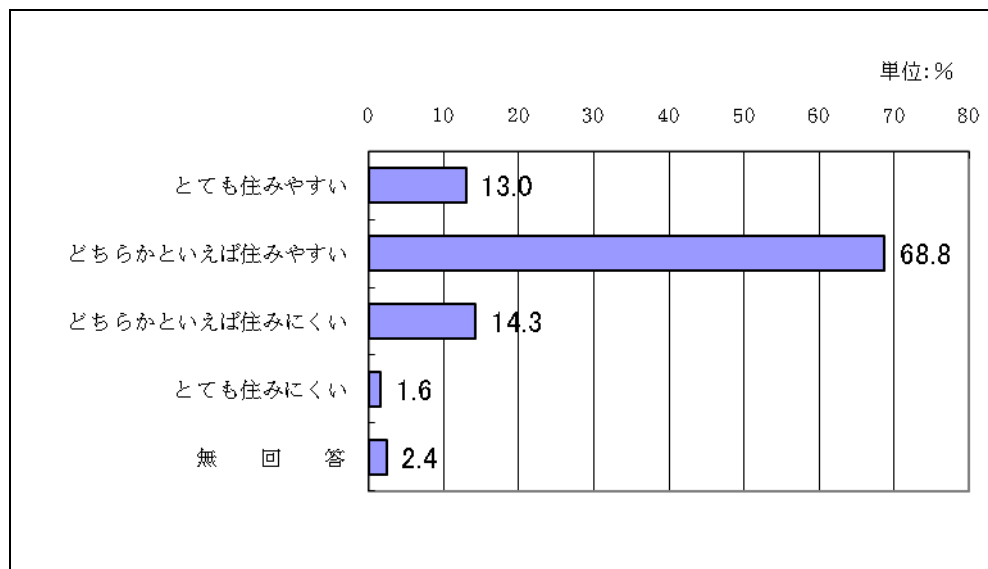
回答者の65歳以上の家族の有無は、「いる」が52.4%と前回調査より約4%、前々回調査より約13%増加し、高齢化が進展していることがうかがえた。



(7) 住みやすさ (問7)

「どちらかといえば住みやすい」が68.8%と極めて多く、「とても住みやすい」13.0%とあわせると約8割が住みやすいと感じている。

一方、「どちらかといえば住みにくい」、「とても住みにくい」を併せた数は15.9%で前回調査より約2%減少した。

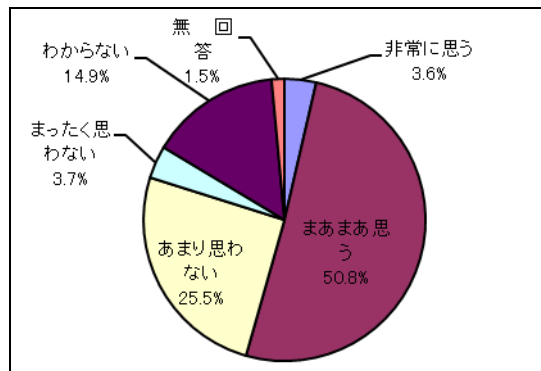


2. 政策の実施効果

＜8-1＞※総合計画 成果指標

保健医療福祉分野 大綱1

掛川市は、安心して子どもを生み育てる環境が整っているまちだと思いますか？

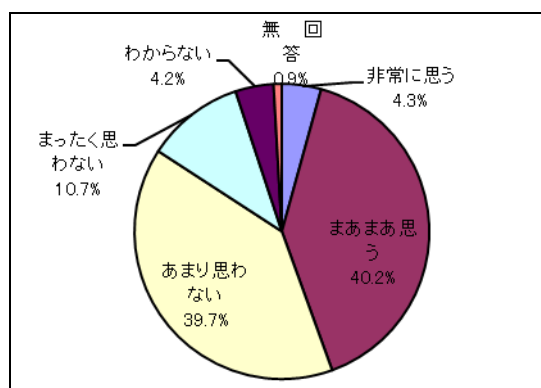


「非常に思う」3.6%、「まあまあ思う」50.8%と肯定的回答が約半数を占めた。しかし、「あまり思わない」25.5%、「まったく思わない」3.7%と否定的回答も約3割あり、少子化解消のためにも子育てに関する環境整備の充実をより一層図る必要がある。

＜8-2＞※総合計画 成果指標

保健医療福祉分野 大綱2

掛川市は、病気やケガなど万一の時、いつでも安心した医療が受けられるまちだと思いますか？

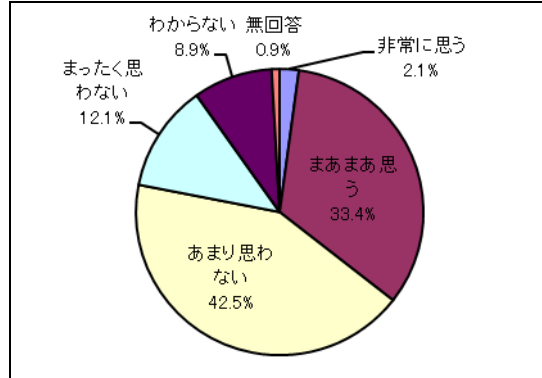


「非常に思う」4.3%、「まあまあ思う」40.2%と肯定的回答は半数を下回り、「あまり思わない」39.7%、「まったく思わない」10.7%と否定的回答が約半数を占めた。市立病院の医師不足や夜間・休日の救急診療に対する不満を解消する必要がある。

＜8-3＞※総合計画 成果指標

保健医療福祉分野 大綱3

掛川市は病人や障害者、高齢者になっても安心して暮らしていけるまちだと思いますか？

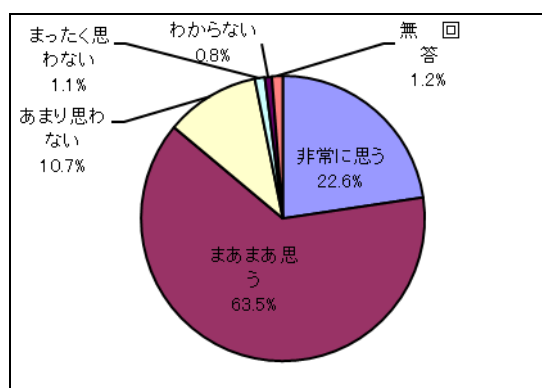


「非常に思う」2.1%、「まあまあ思う」33.4%であり、「あまり思わない」42.5%、「まったく思わない」12.1%と否定的回答が半数以上を占めた。今後の更なる高齢化に向け、医療施設の充実や介護施設の整備、福祉施策の充実を図る必要がある。

＜8-4＞※総合計画 成果指標

環境生活分野 大綱1

あなたは常日頃、ごみの減量化、節水、電気使用量の削減など地球環境保全のために行動していると思いますか？

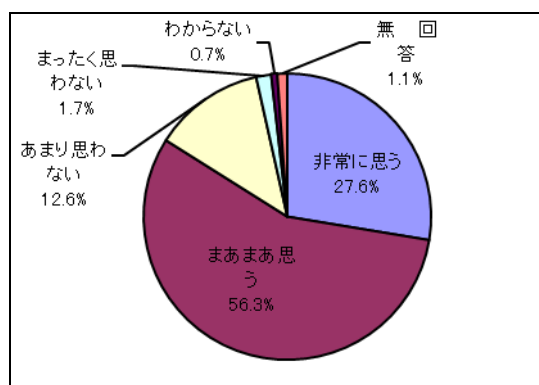


「非常に思う」22.6%、「まあまあ思う」63.5%と肯定的回答が前回調査同様に非常に高い数値を得た。これまでの環境施策が評価され、環境に対する意識が広く市民に浸透・定着してきていることがうかがえる。

＜8-5＞※総合計画 成果指標

環境生活分野 大綱2

あなたは、豊かな自然を身近に感じて暮らしていると思いますか？

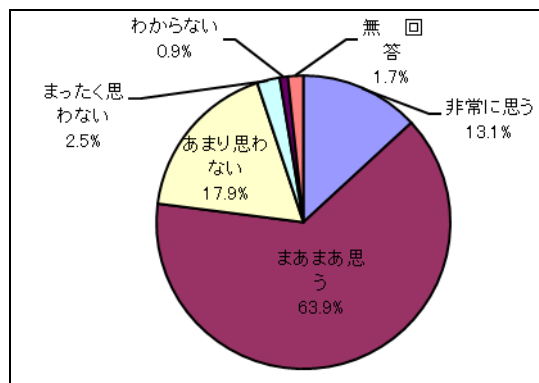


「非常に思う」27.6%、「まあまあ思う」56.3%と肯定的回答が前回調査同様に非常に高い数値を得た。都市部・山間部・海岸部で調和のとれた自然環境を形成していることがうかがえる。

＜8-6＞※総合計画 成果指標

環境生活分野 大綱3

あなたがお住まいの地域は、清潔できれいな生活環境が保たれていると思いますか？

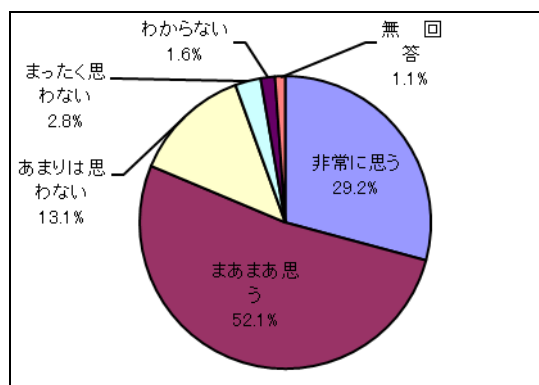


「非常に思う」13.1%、「まあまあ思う」63.9%と肯定的回答が前回調査同様に高い数値を得た。これまでの環境施策が評価され、環境に対する意識が広く市民に浸透・定着していることがうかがえる。

＜8-7＞※総合計画 成果指標

環境生活分野 大綱3 基本計画3

あなたは、上水道が安心して飲め、断水などが無く、安定して供給されていると思いますか？

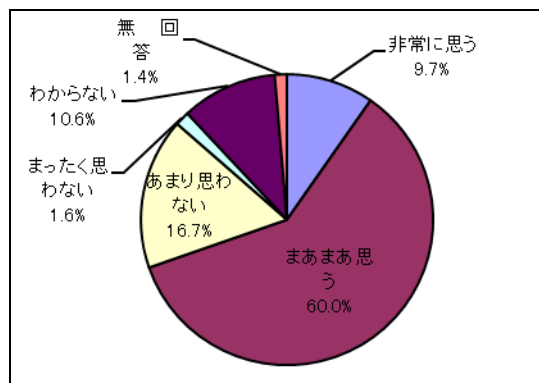


「非常に思う」29.2%、「まあまあ思う」52.1%と肯定的回答が前回調査同様に非常に高い数値を得た。施設の適正な管理運営や水質・水量の確保が評価されていることがうかがえる。

＜8-8＞※総合計画 成果指標

教育文化分野 大綱1

あなたは、地域の子も達が、心身ともに健全に成長していると思いますか？

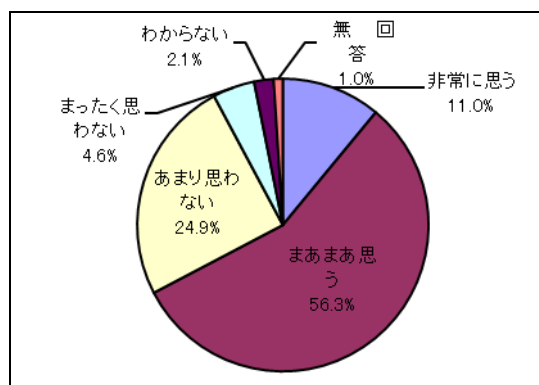


「非常に思う」9.7%、「まあまあ思う」60.0%と肯定的回答が前回調査同様に高い数値を得た。健康で思いやりや社会性を備えた子供が育っていることがうかがえる。

＜8-9＞※総合計画 成果指標

教育文化分野 大綱2

あなたは、健康に気づかい生きがいを持って人生を送れていると思いますか？

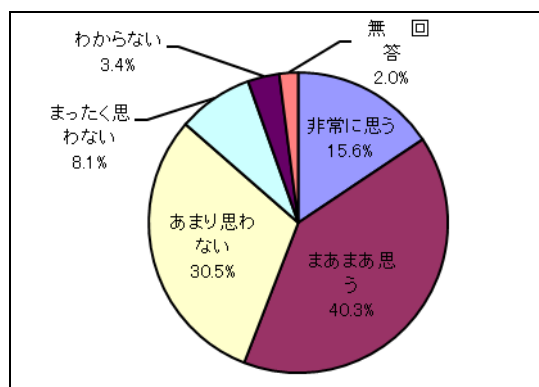


「非常に思う」11.0%、「まあまあ思う」56.3%と肯定的回答が前回調査同様に高い数値を得た。健康に留意し、趣味等に親しんでいる市民が多いことがうかがえる。

＜8-10＞※総合計画 成果指標

教育文化分野 大綱2 基本計画1

あなたは、生きがいを感じる趣味や活動に取り組んでいますか？

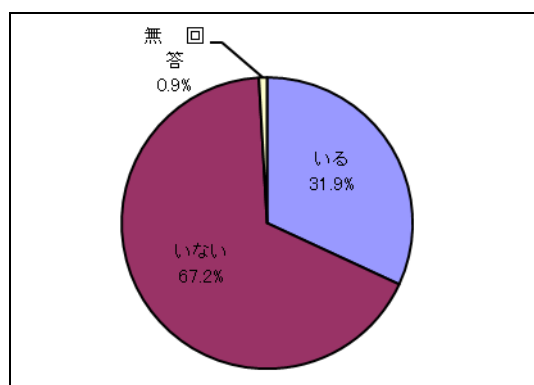


「非常に思う」15.6%、「まあまあ思う」40.3%と肯定的回答が半数を超えた。これまで生涯学習への取り組みを推進したことが、広く市民に浸透していることがうかがえるが、否定的回答も約4割を占めている。

＜8-11＞※総合計画 成果指標

教育文化分野 大綱2 基本計画2

あなたは、週1回以上スポーツやレクリエーションをしていますか？

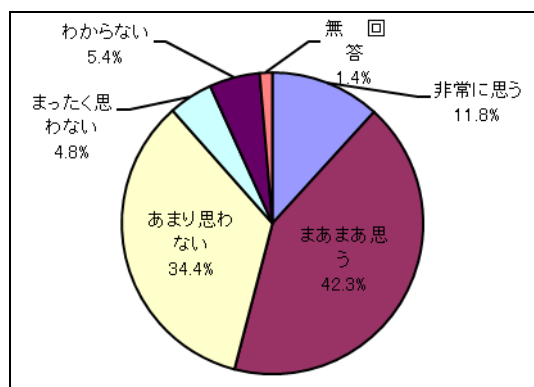


「いる」31.9%、「いない」67.2%となり、否定的回答が多くを占めた。高齢化による取り組み意識の減少や仕事・育児等により余暇が少ないことがうかがえる。

＜8-12＞※総合計画 成果指標

教育文化分野 大綱3

あなたは、郷土の歴史や文化に誇りと愛着を持っていますか？

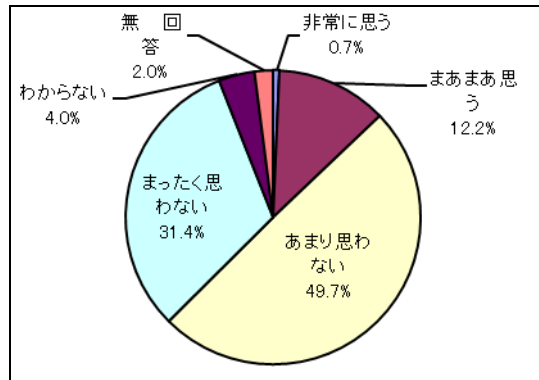


「非常に思う」11.8%、「まあまあ思う」42.3%と肯定的回答が半数を超えたが、否定的回答も約4割となった。文化財や伝統文化にふれあい・親しめる機会を提供していく必要がある。

＜8-13＞※総合計画 成果指標

産業経済分野 大綱4

掛川駅周辺の中心市街地は、魅力的で楽しい場所だと感じますか？

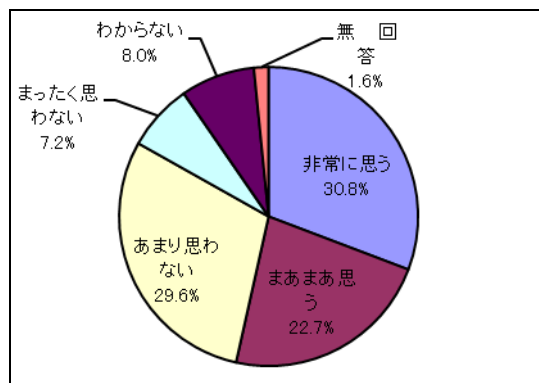


「非常に思う」0.7%、「まあまあ思う」12.2%と肯定的回答が約1割と極めて低く、「あまり思わない」49.7%、「まったく思わない」31.4%と否定的回答が約8割と前回調査同様に非常に高い結果となった。市の玄関口である掛川駅周辺の再生・活性化対策を図る必要がある。

＜8-14＞※総合計画 成果指標

都市基盤分野 大綱2

あなたは、通勤・通学・通院・買い物などに出かける時にバスや鉄道に不便を感じますか？

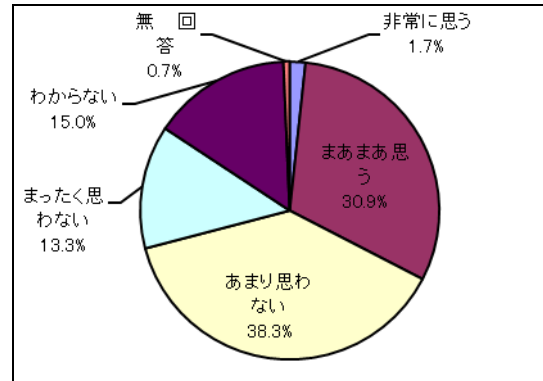


「非常に思う」30.8%、「まあまあ思う」22.7%と不便を感じている割合が前回調査より約6%減少した。今後も、ルート・運賃・ダイヤの見直し等により、更に効率性・利用者の利便性の向上を図る必要がある。

＜8-15＞※総合計画 成果指標

都市基盤分野 大綱3

掛川市は、計画的な土地利用や都市計画により、住宅・商業・農業・工業などがバランス良く配置されているまちだと思いますか？

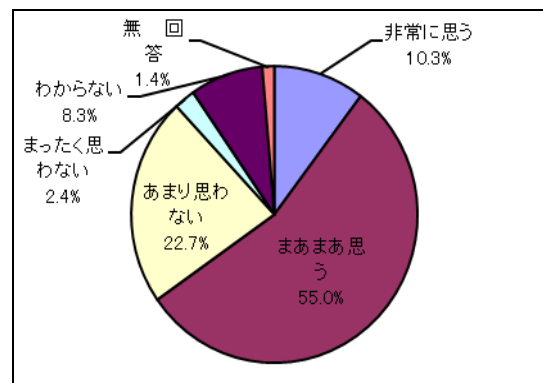


「非常に思う」1.7%、「まあまあ思う」30.9%と肯定的回答が約3割で、「あまり思わない」38.3%、「まったく思わない」13.3%と否定的回答が約半数となった。地域の特性に応じたバランスの取れた土地利用を図る必要がある。

＜8-16＞※総合計画 成果指標

防災危機管理分野 大綱1

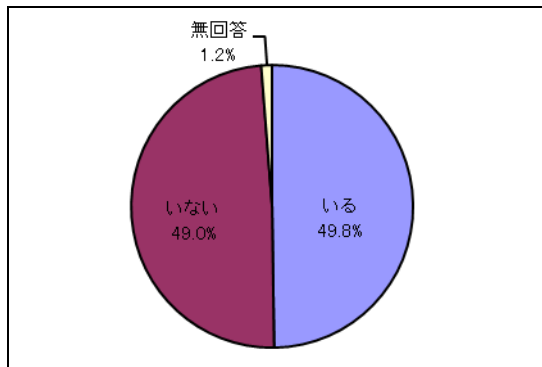
あなたは、地震発生など災害時に自分がどのように行動すれば良いか自覚していますか？



「非常に思う」10.3%、「まあまあ思う」55.0%と肯定的回答が6割を超え、防災に対する意識が高いことがうかがえる。しかし、否定的回答も2割を超えているので、意識向上を図るために更なる啓発が必要である。

＜8-17＞※総合計画 成果指標

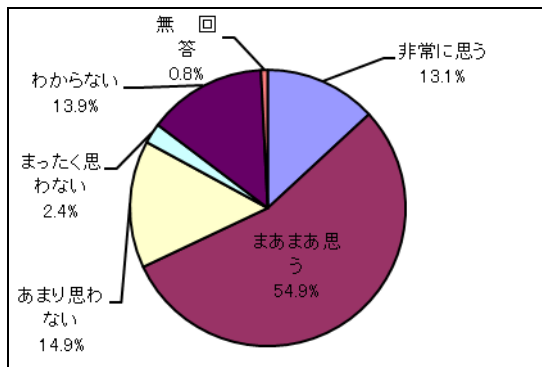
防災危機管理分野 大綱1 基本計画1
あなたは、災害に備えて水や食料など非常持ち出し品を準備していますか？



「いる」が49.8%で前回調査より約8%増加し、「いない」が49.0%で前回調査より8%減少した。前回調査より災害時のための備えに対する数値は向上したが、まだ、約半数が非常時の備えをできていないので、更なる防災意識向上を図る必要がある。

＜8-18＞※総合計画 成果指標

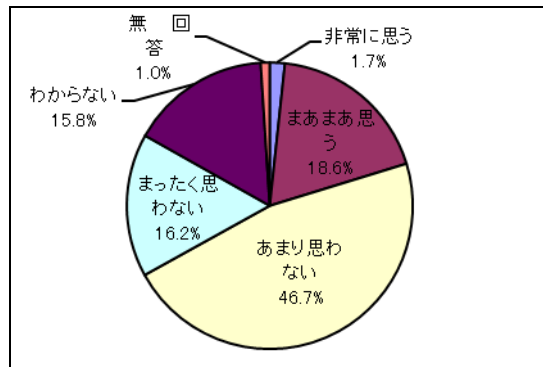
防災危機管理分野 大綱2
掛川市は、火事や急病の時に直ちに駆けつけてくれる、信頼できる消防救急体制が確保されていると思いますか？



「非常に思う」13.1%、「まあまあ思う」54.9%と肯定的回答が6割を超えた。否定的回答は2割に満たず、比較的良好な結果であったが、市民の生命財産を守るため、更なる向上を図る必要がある。

＜8-19＞※総合計画 成果指標

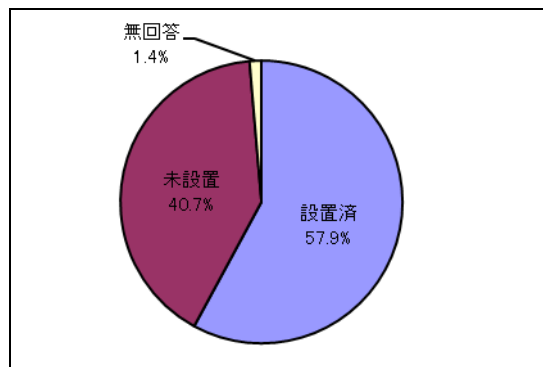
協働広域行財政分野 大綱1
あなたの力は、より良い地域づくり・まちづくりに活かされていると思いますか？



肯定的回答が約2割で、「あまり思わない」46.7%、「まったく思わない」16.2%と否定的回答が6割を超えた。まちづくり活動等の各種取り組みに参加しやすい環境づくりが必要である。

＜8-20＞

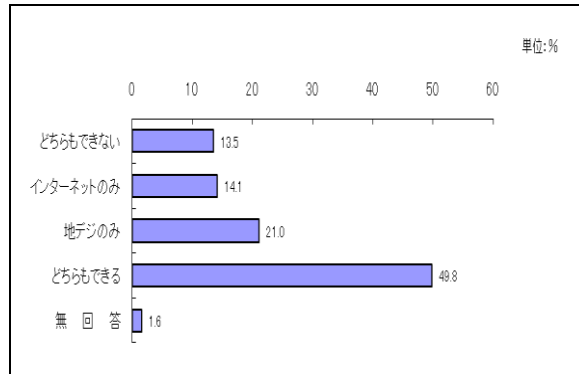
あなたの自宅には、火災警報器（煙や熱を感知して警報音を発するもの）が設置されていますか？



「設置済」が57.9%と前回調査より10%増加した。これまでの普及活動の成果によるものと思われるが、約4割の「未設置」に対して、更に効果的な普及啓発を図る必要がある。

<8-21>※総合計画 成果指標

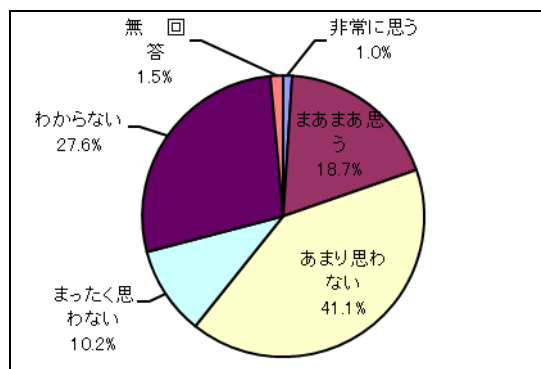
協働広域行財政分野 大綱 1 基本計画 3
あなたの自宅ではインターネットを利用することができますか？また、自宅のテレビで地上デジタル放送を視聴することができますか？



インターネットは約 6 割の市民が利用できる環境にある。地デジ化への対応率は約 7 割となった。

<8-22>※総合計画 成果指標

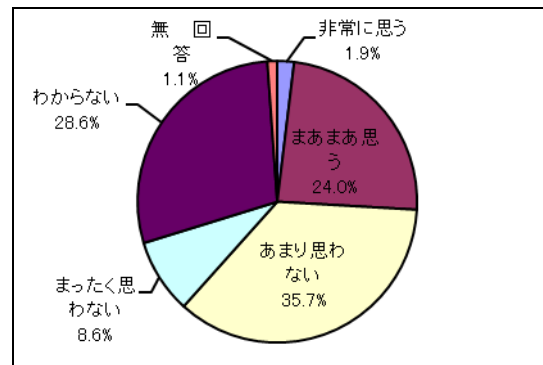
協働広域行財政分野 大綱 2
掛川市は、他の自治体に比べ行政改革が進んでいると思いますか？



「あまり思わない」41.1%、「まったく思わない」10.2%と否定的回答は前回調査よりも若干減少したが約半数を占めている。肯定的回答が 2 割に満たないが、今後の行革審等の活動成果により改善されることが期待できる。また、「わからない」も 27.6%と比較的高いため、市民に対する情報提供を積極的に行う必要がある。

<8-23>※総合計画 成果指標

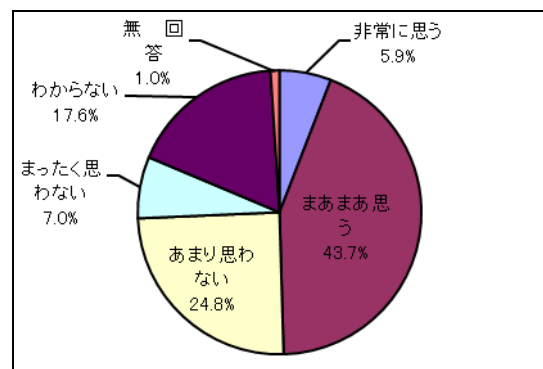
協働広域行財政分野 大綱 2 基本計画 3
掛川市は、他の自治体に比べ情報公開や情報提供が進んでいると思いますか？



「非常に思う」1.9%、「まあまあ思う」24.0%と肯定的回答が約 2 割で、「あまり思わない」35.7%、「まったく思わない」8.6%と否定的回答は 4 割を超えた。また、「わからない」も 28.6%と比較的高いため、市民に対する情報提供を積極的に行う必要がある。

<8-24>※総合計画 成果指標

協働広域行財政分野 大綱 2 基本計画 4
あなたは、掛川市役所の窓口サービスが迅速で効率よく提供されていると思いますか？

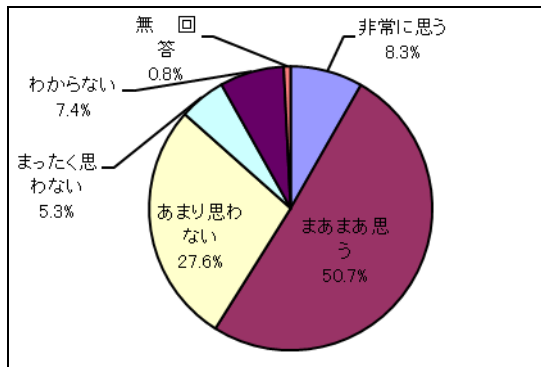


「非常に思う」5.9%、「まあまあ思う」43.7%と肯定的回答が前回調査同様に約半数となった。しかし、否定的回答も約 3 割あるので、更に迅速で効率的な窓口対応が求められている。

<8-25>※総合計画 成果指標

協働広域行財政分野 大綱 3

あなたがお住まいの地域は、人と人が信頼し、助け合える環境になっていると思いますか？

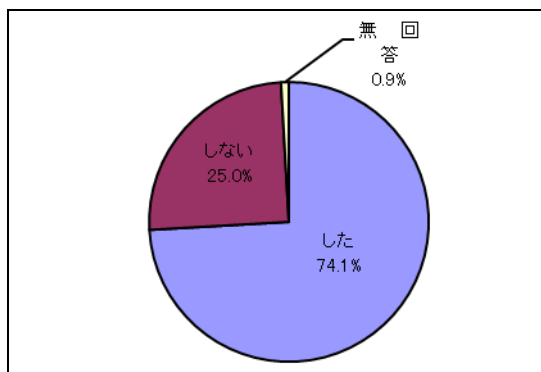


「非常に思う」8.3%、「まあまあ思う」50.7%と肯定的回答が約6割となった。地区組織が充実し、より良い地域社会が形成されつつあることがうかがえる。しかし、否定的回答も約3割あるため、更なる自治組織の充実強化と活動支援が必要である。

<8-26>※総合計画 成果指標

協働広域行財政分野 大綱 3 基本計画 1

あなたは、一年間に一回以上、地域の活動（奉仕活動やイベントなど）に参加しましたか？

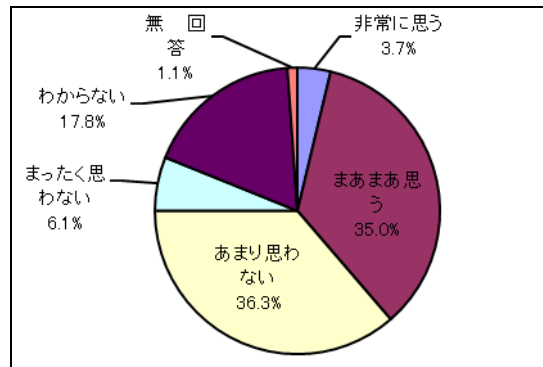


前回調査同様に「した」が7割を超え、「しない」は3割に満たなかった。今後も市民の積極的な活動が期待できる。

<8-27>※総合計画 成果指標

協働広域行財政分野 大綱 4

あなたは、家庭・地域・職場などあらゆる場面で、男女共同参画が進んでいると思いますか。



「非常に思う」3.7%、「まあまあ思う」35.0%と肯定的回答が約4割で、「あまり思わない」36.3%、「まったく思わない」6.1%と否定的回答は4割を超えたため、女性の社会参画や労働環境の整備、家庭・地域環境の改善に対して更なる支援が必要である。

3. 政策に対する満足度と優先度

ポートフォリオによる分析

ポートフォリオ分析とは、48 施策の満足度と優先度を点数化し、縦軸に優先度（グラフ上側がより優先度が高く、下側がより優先度が低い）を、横軸に満足度（グラフの右側がより満足度が高く、左側がより満足度が低い）をとってグラフ化し、各施策の分布状態から、効果的な投資を判断しようとするものである。座標の原点は、満足度と優先度の両者とも平均値としている。各象限に位置づけられた施策は 48 施策の比較の中では概ね次のように評価されたと考えることができる。

（１）満足度と優先度の分析結果 （※ P 16 のポートフォリオグラフ表を参照）

①満足度も優先度も高い施策 — B ゾーン（グラフ右上側）

48 施策の比較では、満足度も優先度も高い施策となる。サービスが一定の水準に到っているが、重要度が高いことから積極的に現状維持する施策となる。

【満足度も優先度も高い施策】

- ・ 2 市民の健康づくり
- ・ 10 地球環境の保全・地球温暖化の防止
- ・ 11 資源循環型社会の構築
- ・ 15 水質浄化の推進
- ・ 16 上水道の安全・安心・安定的な供給
- ・ 17 学校教育の充実
- ・ 18 乳幼児教育・保育の充実
- ・ 34 防災体制の強化
- ・ 35 住宅や公共施設の耐震化など災害対策の強化
- ・ 36 消防救急体制の強化
- ・ 37 交通安全対策の強化
- ・ 38 防犯対策の強化

②満足度が低く、優先度が高い施策 — A ゾーン（グラフ左上側）

48 施策の比較では、満足度が低く、優先度が高い施策になる。サービスの水準が低く、重要度が高いことから、不満の解消に向けて積極的に投資すべき施策になる。

【満足度が低く優先度が高い施策】

- ・ 1 子育て・子ども支援の充実
- ・ 3 地域医療・救急医療の充実
- ・ 4 高度医療を支える市立総合病院の充実
- ・ 5 国民健康保険事業の健全運営
- ・ 6 障害者福祉の充実
- ・ 7 高齢者福祉の充実
- ・ 23 商工業の振興
- ・ 24 雇用の確保や勤労者福祉の充実

- ・ 27 市街地の活性化
- ・ 28 農業の振興
- ・ 42 行政改革の推進
- ・ 43 財政構造改革の推進

③満足度も優先度も低い施策 — C ゾーン（グラフ左下側）

48 施策の比較では、満足度も優先度も低い施策になる。サービスの水準は低い、重要度も低いので、市民の不満の要因を把握しながらも、当面、現状を注視する施策となる。

【満足度も優先度も低い施策】

- ・ 26 観光の振興
- ・ 29 幹線道路の整備
- ・ 30 生活道路の整備
- ・ 31 公共交通の利便性向上
- ・ 32 計画的でバランスの取れた土地利用の推進
- ・ 33 住宅・住宅地の供給促進
- ・ 48 男女共同参画の推進

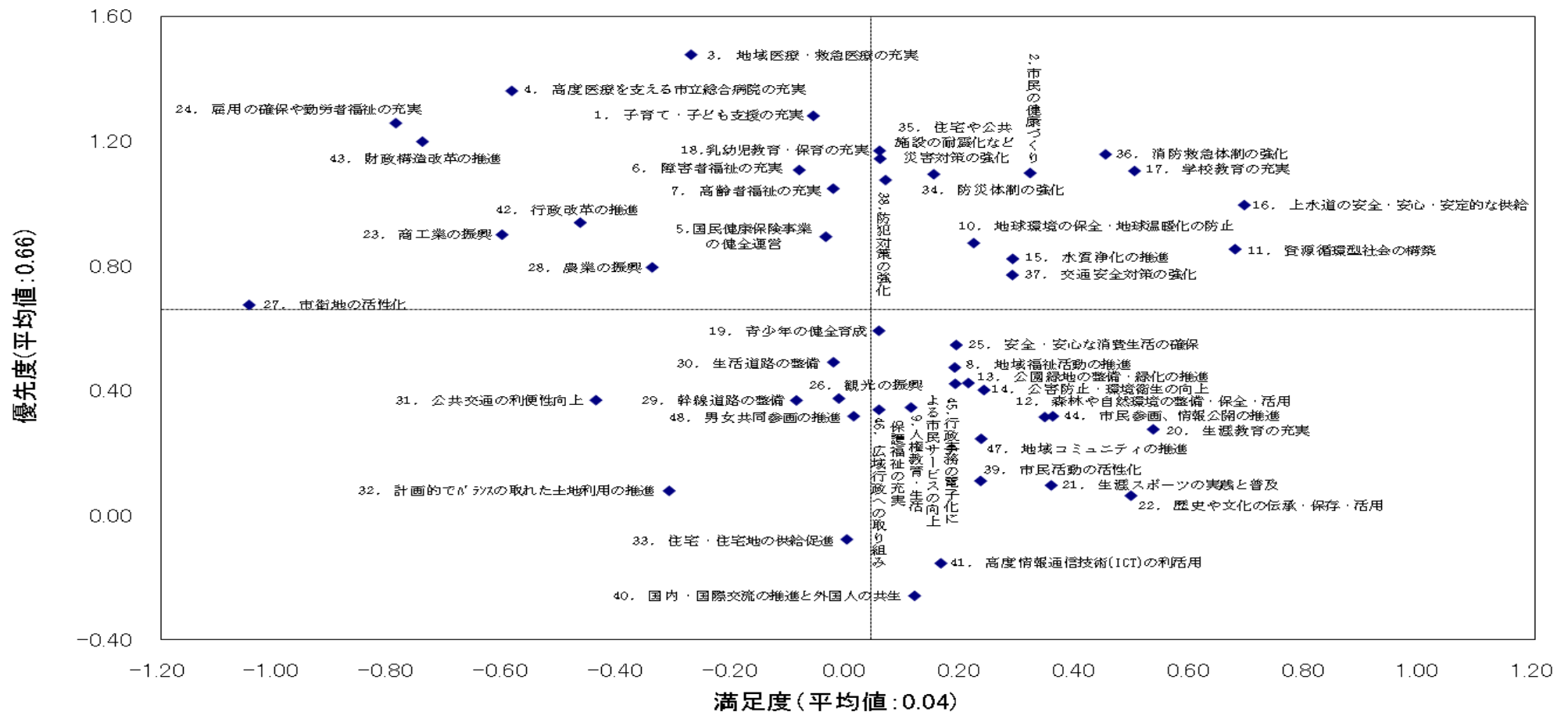
④満足度が高く優先度は低い施策 — D ゾーン（グラフ右下側）

48 施策の比較では、満足度が高く、優先度が低い施策になる。サービスが一定の水準に到っていることから、今後、撤退を検討する施策になる。

【満足度が高く優先度は低い施策】

- ・ 8 地域福祉活動の推進
- ・ 9 人権教育・生活保護福祉の充実
- ・ 12 森林や自然環境の整備・保全・活用
- ・ 13 公園緑地の整備・緑化の推進
- ・ 14 公害防止・環境衛生の向上
- ・ 19 青少年の健全育成
- ・ 20 生涯教育の充実
- ・ 21 生涯スポーツの実践と普及
- ・ 22 歴史や文化の伝承・保存・活用
- ・ 25 安全・安心な消費生活の確保
- ・ 39 市民活動の活性化
- ・ 40 国内・国際交流の推進と外国人の共生
- ・ 41 高度情報通信技術（ICT）の利活用
- ・ 44 市民参画、情報公開の推進
- ・ 45 行政事務の電子化による市民サービスの向上
- ・ 46 広域行政への取り組み
- ・ 47 地域コミュニティの推進

■市民意識調査のポートフォリオ分析

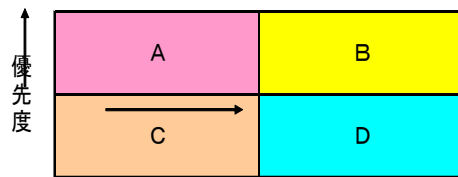


(凡例)

A	B
C	D

Aゾーン:積極的投資する施策分野
 Bゾーン:積極的に現状維持する施策分野
 Cゾーン:現状維持する施策分野
 Dゾーン:投資量を縮小する施策分野

(2)象限(ゾーン)別の経年変化



満足度

区分	H20	H21	H22
Aゾーン	市立総合病院 地域医療・救急医療 財政構造改革 子育て・子ども支援 耐震・防災基盤 行政改革 雇用対策・勤労者福祉 障害者福祉 国民健康保険 農業振興 商工業の振興	市立総合病院 地域医療・救急医療 財政構造改革 子育て・子ども支援 耐震・防災基盤 行政改革 雇用対策・勤労者福祉 障害者福祉 国民健康保険 農業振興 商工業の振興 高齢者福祉	市立総合病院 地域医療・救急医療 財政構造改革 子育て・子ども支援 中心市街地 行政改革 雇用対策・勤労者福祉 障害者福祉 国民健康保険 農業振興 商工業の振興 高齢者福祉
Bゾーン	防災体制 幼稚園・保育園 防犯 高齢者福祉 学校教育 消防救急体制 下水道 上水道 交通安全 青少年健全育成 保健予防 廃棄物処理 地球環境保全	防災体制 幼稚園・保育園 防犯 学校教育 消防救急体制 下水道 上水道 交通安全 青少年健全育成 保健予防 廃棄物処理 地球環境保全	防災体制 幼稚園・保育園 防犯 学校教育 消防救急体制 下水道 上水道 交通安全 耐震・防災基盤 保健予防 廃棄物処理 地球環境保全
Cゾーン	中心市街地 公共交通 土地利用 男女共同参画 広域行政 幹線道路整備 国際交流・外国人共生	中心市街地 公共交通 土地利用 男女共同参画 広域行政 幹線道路整備 国際交流・外国人共生 生活道路整備 観光振興	生活道路整備 公共交通 土地利用 男女共同参画 住宅・宅地 幹線道路整備 観光振興
Dゾーン	消費生活 市役所サービス 公害防止・環境保全 地域福祉 住宅・宅地 公園緑地 観光振興 地域コミュニティ 協働まちづくり 森林・自然 市民参画・情報公開 スポーツ・レクリエーション 生涯学習 歴史・文化 人権・生活保護 生活道路整備 高度情報化(ICT)	消費生活 市役所サービス 公害防止・環境保全 地域福祉 住宅・宅地 公園緑地 地域コミュニティ 協働まちづくり 森林・自然 市民参画・情報公開 スポーツ・レクリエーション 生涯学習 歴史・文化 人権・生活保護 高度情報化(ICT)	消費生活 市役所サービス 公害防止・環境保全 地域福祉 国際交流・外国人共生 公園緑地 地域コミュニティ 協働まちづくり 森林・自然 市民参画・情報公開 スポーツ・レクリエーション 生涯学習 歴史・文化 人権・生活保護 高度情報化(ICT) 青少年健全育成 広域行政

(3)「満足度」の経年変化

■考察

順位	H20	H21	前年との 順位比	H22	前年との 順位比	分野別	「満足度」の経年変化における特筆点
1位	上水道	上水道	→	上水道	→	☆保健医療福祉分野	保健医療福祉分野に関する満足度は、毎年、中位から下位に位置している。その中で「地域福祉」、「国民健康保険」の満足度が若干ではあるが年々上昇し、「高齢者福祉」は下降している。その他の項目に大きな順位変動は見られないが、医療に関する項目の「地域医療・救急医療」及び「市立総合病院」の満足度は、医師不足や新病院の建設・運営、夜間・休日の救急診療等に対する不安からか、毎年下位で推移している。
2位	産廃物処理	産廃物処理	→	産廃物処理	→		
3位	生涯学習	歴史・文化	↑	生涯学習	↑		
4位	歴史・文化	学校教育	↑	学校教育	→		
5位	消防救急体制	生涯学習	↓	歴史・文化	↓		
6位	スポーツ・レクリエーション	消防救急体制	↓	消防救急体制	→		
7位	学校教育	スポーツ・レクリエーション	↓	市民参画・情報公開	↑	☆環境生活分野	環境生活分野は、毎年、満足度が最も高い分野である。「下水道」、「地球環境保全」は前回調査より大幅に満足度が向上した。その他の項目は大きな順位変動は見られないことから、環境に関するこれまでの様々な取組みが市民へ浸透し、定着してきたことがうかがえる。
8位	森林・自然	森林・自然	→	スポーツ・レクリエーション	↓		
9位	市民参画・情報公開	交通安全	↑	森林・自然	↓		
10位	保健予防	保健予防	→	保健予防	→		
11位	協働まちづくり	市民参画・情報公開	↓	下水道	↑		
12位	公園緑地	協働まちづくり	↓	交通安全	↓		
13位	下水道	公害防止・環境保全	↑	公害防止・環境保全	→	☆教育文化分野	教育文化分野は、毎年、上・中位に位置している。しかし、その中で「幼稚園・保育園」、「青少年健全育成」については、前回調査よりも大幅に順位が下降した。待機児童・保育料金の問題や幼保一元化に対して危機を抱いていることがうかがえる。
14位	公害防止・環境保全	公園緑地	↓	協働まちづくり	↓		
15位	防災体制	青少年健全育成	↑	地域コミュニティ	↑		
16位	消費生活	地域コミュニティ	↑	地球環境保全	↑		
17位	交通安全	市役所サービス	↑	公園緑地	↓		
18位	人権・生活保護	下水道	↓	地域福祉	↑		
19位	地域コミュニティ	幼稚園・保育園	↑	消費生活	↑	☆産業経済分野	産業経済分野は、毎年、下位に多く位置している。「観光振興」の満足度は若干ではあるが年々順位が下降している。「雇用対策・勤労者福祉」については、長引く不況のため、企業のリストラや新規採用の縮減などにより低迷しているものと推測される。他の項目については前回調査と比較して大きな順位変動は見られず、「中心市街地」に関しては、毎年最下位となっている。
20位	高度情報化(ICT)	地域福祉	↑	市役所サービス	↓		
21位	幼稚園・保育園	高度情報化(ICT)	↓	高度情報化(ICT)	→		
22位	地球環境保全	防災体制	↓	防災体制	→		
23位	地域福祉	消費生活	↓	国際交流・外国人共生	↑		
24位	市役所サービス	人権・生活保護	↓	人権・生活保護	→		
25位	青少年健全育成	防犯	↑	防犯	→	☆都市基盤分野	都市基盤分野は、毎年、中・下位に位置している。若干ではあるが全体的に順位は下降しているが、満足度の平均得点は上がっている。
26位	生活道路整備	地球環境保全	↓	耐震・防災基盤	↑		
27位	観光振興	住宅・宅地	↑	幼稚園・保育園	↓		
28位	住宅・宅地	男女共同参画	↑	青少年健全育成	↓		
29位	高齢者福祉	耐震・防災基盤	↑	広域行政	↑		
30位	防犯	観光振興	↓	男女共同参画	↓		
31位	幹線道路整備	広域行政	↑	住宅・宅地	↓	☆防災危機管理分野	防災危機管理分野は、毎年、上・中位に位置している。常に上位の「消防救急体制」は順位の変動はほぼ無いが、得点は年々上がっている。その他の項目も大きな変動は無いが、全体的に得点は上がっている。
32位	広域行政	高齢者福祉	↓	観光振興	↓		
33位	耐震・防災基盤	生活道路整備	↓	高齢者福祉	↓		
34位	男女共同参画	国際交流・外国人共生	↑	生活道路整備	↓		
35位	国際交流・外国人共生	幹線道路整備	↓	国民健康保険	↑		
36位	子育て・子ども支援	子育て・子ども支援	→	子育て・子ども支援	→		
37位	障害者福祉	障害者福祉	→	障害者福祉	→	☆協働・広域・行財政分野	協働・広域・行財政分野は、「行政改革」、「財政構造改革」は順位の変動は少なく、毎年下位に位置している。その他の項目は、「高度情報化」を除いて一様に順位が変動している。中でも「国際交流・外国人共生」の満足度の順位は大幅に上昇した。
38位	土地利用	地域医療・救急医療	↑	幹線道路整備	↓		
39位	農業振興	国民健康保険	↑	地域医療・救急医療	↓		
40位	地域医療・救急医療	土地利用	↓	土地利用	→		
41位	雇用対策・勤労者福祉	公共交通	↑	農業振興	↑		
42位	国民健康保険	農業振興	↓	公共交通	↓		
43位	公共交通	行政改革	↑	行政改革	→		
44位	商工業の振興	商工業の振興	→	市立総合病院	↑		
45位	行政改革	市立総合病院	↑	商工業の振興	↓		
46位	市立総合病院	雇用対策・勤労者福祉	↓	財政構造改革	↑		
47位	財政構造改革	財政構造改革	→	雇用対策・勤労者福祉	↓		
48位	中心市街地	中心市街地	→	中心市街地	→		

(4)「優先度」の経年変化

■考察

順位	H20	H21	前年との 順位比較	H22	前年との 順位比較	区分	「優先度」の経年変化 における特筆点	コメント
1位	地域医療・救急医療	地域医療・救急医療	→	地域医療・救急医療	→	☆第1位 グループ	優先度上位3項目は3年連続して順位変動なし。「消防救急体制」については、前回調査より優先度の順位が大幅に上昇した。「雇用対策・勤労者福祉」については前回調査において優先度が急上昇し、今回も若干上昇した。	「市立総合病院」については、新病院建設が決定したが、今後の医師等の確保や新病院のシステム等について危惧している。「雇用対策・勤労者福祉」については、長引く不況により、雇用環境が悪化しているためと考えられる。
2位	市立総合病院	市立総合病院	→	市立総合病院	→			
3位	子育て・子ども支援	子育て・子ども支援	→	子育て・子ども支援	→			
4位	幼稚園・保育園	財政構造改革	↑	雇用対策・勤労者福祉	↑			
5位	財政構造改革	幼稚園・保育園	↓	財政構造改革	↓			
6位	学校教育	雇用対策・勤労者福祉	↑	幼稚園・保育園	↓			
7位	耐震・防災基盤	障害者福祉	↑	消防救急体制	↑			
8位	防犯	学校教育	↓	耐震・防災基盤	↑			
9位	防災体制	保健予防	↑	障害者福祉	↓			
10位	消防救急体制	耐震・防災基盤	↓	保健予防	↓			
11位	地球環境保全	防災体制	↓	学校教育	↓	☆第2位 グループ	多少の順位変動はあるが、「耐震・防災基盤」、「防災体制」、「防犯」及び「学校教育」の優先度順位は、常に高くなっている。「学校教育」の優先度は若干ではあるが年々順位が下降している。	健康で安心・安全な暮らしを望んでいる市民が多いことがうかがえる。
12位	障害者福祉	防犯	↓	防災体制	↓			
13位	廃棄物処理	消防救急体制	↓	防犯	↓			
14位	保健予防	高齢者福祉	↑	高齢者福祉	→			
15位	上水道	行政改革	↑	上水道	↑			
16位	行政改革	上水道	↓	行政改革	↓			
17位	高齢者福祉	国民健康保険	↑	商工業の振興	↑			
18位	国民健康保険	地球環境保全	↓	国民健康保険	↓			
19位	下水道	廃棄物処理	↓	地球環境保全	↓			
20位	雇用対策・勤労者福祉	下水道	↓	廃棄物処理	↓			
21位	交通安全	商工業の振興	↑	下水道	↓	☆第3位 グループ	このグループの中では「商工業の振興」の順位が、若干ではあるが年々上昇している。「産廃物処理」、「地球環境保全」の順位が下がっている。	環境関連については、これまでの施策が市民に評価され、以前よりも優先すべきという意識が低くなってきていることがうかがえる。
22位	農業振興	農業振興	→	農業振興	→			
23位	商工業の振興	青少年健全育成	↑	交通安全	↑			
24位	青少年健全育成	交通安全	↓	中心市街地	↑			
25位	中心市街地	中心市街地	→	青少年健全育成	↓			
26位	消費生活	公共交通	↑	消費生活	↑			
27位	公共交通	消費生活	↓	生活道路整備	↑			
28位	地域福祉	生活道路整備	↑	地域福祉	↑			
29位	公害防止・環境保全	地域福祉	↓	公園緑地	↑			
30位	公園緑地	幹線道路整備	↑	市役所サービス	↑			
31位	人権・生活保護	公園緑地	↓	公害防止・環境保全	↑	☆第4位 グループ	このグループの中ではあまり順位変動は見られなかった。「中心市街地」については、満足度は毎年最下位であるが、優先度は前回調査とほぼ変わらず中位であった。	「中心市街地」については、満足はしていないが、それほど優先すべき施策でもないとの評価になった。
32位	幹線道路整備	公害防止・環境保全	↓	観光振興	↑			
33位	生活道路整備	市役所サービス	↑	幹線道路整備	↓			
34位	森林・自然	人権・生活保護	↓	公共交通	↓			
35位	市役所サービス	市民参画・情報公開	↑	人権・生活保護	↓			
36位	広域行政	男女共同参画	↑	広域行政	↑			
37位	男女共同参画	広域行政	↓	市民参画・情報公開	↓			
38位	市民参画・情報公開	観光振興	↑	男女共同参画	↓			
39位	生涯学習	森林・自然	↓	森林・自然	→			
40位	地域コミュニティ	生涯学習	↓	生涯学習	→			
41位	観光振興	地域コミュニティ	↓	地域コミュニティ	→	☆第5位 グループ	「観光振興」については優先度が年々順位が上昇し、「市役所サービス」は若干上昇している。「公共交通」については前回調査より大幅に順位が下がっている。	「公共交通」は満足度も低いが、優先度も低い。循環バスに関して、利用できる市民の満足度は低く、利用できない市民の優先度が低いと考えると考えられる。
42位	土地利用	協働まちづくり	↑	協働まちづくり	→			
43位	協働まちづくり	土地利用	↓	スポーツ・レクリエーション	↑			
44位	スポーツ・レクリエーション	スポーツ・レクリエーション	→	土地利用	↓			
45位	歴史・文化	住宅・宅地	↑	歴史・文化	↑			
46位	住宅・宅地	歴史・文化	↓	住宅・宅地	↓			
47位	国際交流・外国人共生	高度情報化(ICT)	↑	高度情報化(ICT)	→			
48位	高度情報化(ICT)	国際交流・外国人共生	↓	国際交流・外国人共生	→			
						☆第6位 グループ	前回調査と比較して、このグループ内の順位変動はほとんどない。	市民が一般的な生活をするうえで重要性が低いいため、優先度は毎年下位で推移している。
						☆第7位 グループ	毎年、このグループ内の順位変動はほとんどない。	このグループは優先度の評価点がマイナスとなっている施策なので、市民は優先する必要性はないと感じていることが強くうかがえる。

第3章 自由回答結果（主な意見）

【保健医療福祉分野】

信頼できる市民病院、充実した設備と同時に信頼される医師の確保が必要だと思います。また、私は病院には世話になる事は少ないのですが、人の話によるとあまりいい話しは聞こえてこないのので、市民病院のサービスの向上と医療充実の最優先を図るべきだと思います。

病院建設は必要でしょうか？現状の建物を使いながらではだめでしょうか？これ以上市民に負担を負わせないでください。

新病院建設の際に駐車場から遠いのは困る。

安心して診察してもらえる病院であってほしい。救急であっても、担当の先生がしっかり見てほしい。

開業医が込み合って非常に困るので、市立病院の医師の増員を願います。

医療制度の充実が第一だと思います。そのためにも、2～3時間かかる病院のシステムをなんとかしてもらいたいです。

市立病院は紹介状が無いと受け付けず、気軽に行ける場所ではなくなっている。新病院になれば高度医療の名のもとに住民と離れたものになる。開業医と市立病院の連携が充実しなければ、病気の早期発見ができずに手遅れになってしまう。

市立病院にかかるのに紹介状が必要なのはなぜ？患者を呼ぶ時は〇〇様ではなく〇〇さんにしてもらわないと聞き取りにくい。

子供が怪我で出血し、すぐお医者さんに診てもらいたい時に、休診日や診療時間外で、救急で市立病院に診てもらおうとしたが順番待ちだった。すぐ診てもらいたいのに、どこの病院にお願いしたら良いのか分からず困った。

市立病院救急外来の対応が悪い。

市立病院の医師のレベルが下がっているような気がする。新病院では医師数などは大丈夫ですか？

病院の苦情の受付をほしい。

産婦人科を増やしてほしい。

市民病院跡地の建物をそのままにしておいて、老人が多くなるので介護施設に使用してほしいと思います。デイサービスも、もっと地区ごとに作って、安心して生活出来るようにお願いしたいと思います。

新病院建設が進んでいると思いますが、人間ドック受診の際に医師から侮辱を受けました。新病院になっても同じことがおきないように、市役所・健康サロン婦長に相談してあります。

介護事業所は多くあるが、悪徳な事業所がある。監査は行っているのか？

在宅介護が増えて来ていると思うので、介護施設を増やして家庭の中がうまくいくようにしてもらいたいです。

乳幼児の医療費助成が小学校3年まで延長されたのはとてもうれしいです。現在、4歳、5歳の子供、それから、今年生まれる子供がおなかの中にいます。小さい頃は、何かと病気しやすいので、夜間でもすぐにかかれる病院の体制を望みます。安心して子育て出来る街を作りたいのです。

掛川徳育センターで2ヶ月児説明会は行われるが、旧大東、大須賀の親は生まれたての子供を連れてわざわざ行かなくてはいけない。こんなに危険なことはない。ぜひ支所の保健センターでもやるべきである。すすく健康相談も旧大東、大須賀は月に1回ずつに対して徳育は毎日ある。これも改善すべき。

以前行われていた、地域での健康診断が行われなくなったのが残念。料金が上がっても地域で行ってくれば喜ぶ人も多いのではないかな。

予防接種の団体接種は待ち時間が長く、子供へ負担がかかるので、各々で予約し接種するようにしてもらい

たいです。また、全ての予防接種を他の市で受けることができるようにしてもらいたい。事情があり、里帰り先の病院へ通っているのに、集団接種の時だけ掛川とは不便を感じる。

幼稚園跡地対策(掛川市立幼稚園)について、空き家のまま1年以上経過、高齢者などの利用を図るなど利用を図ってもらいたい。

人間ドックの検査料助成について74歳以上はなぜ助成していただけないのですか？予防して病院へ行くのを少なくした方がいいと思います。せめて80歳位までは助成してください。74歳できつた理由も知りたいです。

健康のため、人間ドックなど進めてくれるのはいいのですが、補助金が大巾に少なくなったり、年金も引かれるし、掛川市になってから税金が増えるしちっとも良くありませんね。掛川の町の中だけ良くしているように感じます。

高齢者と共に生きるために、安心して生きるために、デイサービスのみならず、すぐ対応できるナイトサービスも作ってほしいと思います。老人介護者にとって困った時にすぐ預かってもらえる所が無さすぎると思います。是非お願いします。

高齢者が安心して暮らしている町、高齢者の生活の手助けをする、サービスなどがますます必要になると思います。若い世代で出来ることがあれば知りたいです。

高齢化が進み、家に閉じこもる人が多くなってきています。さんりーなに通りストレッチ有酸素運動を楽しみましたが、風邪などで病院に行く回数が減りました。街の中にもインストラクターがいて運動できる場所があると車の無い人でも気軽に参加できると思う。

一人暮らしの老人が安心して生活できる医療・福祉・介護の充実した掛川市になるようにしていただきたい。

核家族世代が増えていく中で、少子化問題も大切ですが、一番は老後の安定を願います。自宅介護よりも老人ホームの充実を願います。

障害者や高齢者にやさしいまちづくりをお願いします。誰でも高齢者になります。障害者になる可能性もあります。他人事ではなくこの様な人達が暮らしやすい町は、誰でも暮らしやすい町です。我が子は知的障害者です。変な目で見られる事も良くありますが、悲しいかなもう慣れました。市民の皆さんが、理解してくだされば、もっと住みやすくなります。市で、障害者の働ける場所や住居(グループホーム、特別養護老人ホーム)など協力していただけると嬉しいです。

私の家は姑が入院中です。退院してから医療施設のある病院が掛川市では北病院しかありません。その病院も高くとても経済的に預けることができなくて困ります。愛知県ではそのような医療費が安いと聞きましたがどうしてなのでしょう？

医療費は中学までと65歳以上の方は上限500円にしてほしい。

子どもの医療費を中学まで無料にしてほしいです。

健康維持するための散歩道を整備してください。

温泉を使った健康づくりを推進すべき。

【環境生活分野】

下水道が私の家の所に通っていない、浄化槽の汲み上げ、点検で年間大きな出費なので、掛川市はすべて下水道にできるようにしてほしい。

公共下水道事業をやるとの事ですが、私の住んでいる所のドブは非常に状態が悪く、ドブ掃除時も流れて行かずに真黒くよどんでいます。ドブを良い状態にせずに下水工事をやるのでは不安です。もしドブをそのままにするなら下水道工事の協力は出来ません。

下水道料金が高すぎます。今、アパート暮らしなので浄化槽の時は負担が無かったのですが、今、水道代が倍にはねあがっています。なんとかしてください。

何回かあった地震の時に、水道が長時間止まってしまつてとても困りました。なるべく早い復旧をお願いします。

川原にはペットボトルが多く捨てられています。支所に言ってきましたが、半分位しか片付けてありませんでした。次の日に見たときは雨で流れていきました。市の方も大変でしょうがみまわして下さい。

ごみの落ちていない町づくりを。最近、道路、川にごみが多い。罰則を設けても良い。

環境面について、ゴミの野焼きが、まだまだ各地で行われ、ガスや煙などに迷惑行為があります。犬の散歩で火がそのまま放置されている所がある。
空き缶などが捨てられている。川など見るとゴミがたくさん川や草の中にある。

ゴミの分別は大変だけど環境のことを考えるととても良いことだと思うので、これからもしっかり分別していくようにしたいです。

ゴミはなるべく簡単に出来るようにしてほしい。

ゴミ収集が徹底していてきれいな街だと思います。皆様の日頃の努力だと思います。これからも宜しくお願いします。

プラスチックゴミの収集日に8:30までにゴミ置き場に着いたのに、すでにごみを収集車に積んでいました。朝の慌ただしい時に余計に焦りました。収集する仕事の方は8:30を過ぎてから収集車にごみを入れる仕事を始めてほしいと思います。サービスが悪いと思います。プラスチックのごみを入れる袋を1つだけ残しておき、運転手は車の中で8:30になるのを待っていたようでした。自分達の仕事の都合を優先し、市民生活に対して失礼な行為だと思います。

公共下水道が遅れているため道を歩いていると、悪臭がする所がある。浄化槽が悪いのではないかな？各家庭を点検しているのか？

空き缶やゴミのポイ捨てに対して、通報されたら罰金を課するとか、環境に対して犯した者は厳しく処する法があっても良いと思う。年一度、市あげての市民ボランティア活動をするとか、年金受給者が袋井市のようにポイント制で働くとか、社会に貢献する町づくりを市民に植え付けて欲しい。

ゴミ分別の簡素化。不必要な分別をしていないか？

環境衛生について、もう少し力を入れてほしいです。掛川市は衛生的でない所が多いです。

太陽光発電の設置家庭には補助をすべき。そうでないと普及しない。

不燃物の仕分け基準があいまい。有害鳥獣対策をしてほしい。

小中学校でエコ農業、エコ給食をする。

粗大ゴミ等を休日に搬入できるようにしてほしい。

動物の霊園があつたらいいと思います。

交通による騒音、振動のある沿道の実情を調べて対策を立てる。

【教育文化分野】

少子化対策に力を入れ、安心して預ける事の出来る幼保園、学童保育の充実。今の社会、両親が働いていなくてはやっていけない。

子供は平等であるはずだが、保育園への待機児童が多く、保育料も値上げされ、掛川市は子育てしにくいと思う。隣の御前崎市を視察するべきである。収入を増やすために働くのに、保育料は高く、保育園にも入れないとは全く持って子育てしやすい環境とは言えない。

幼稚園になり預けにくくなった気がする。どこの自治体も保育園不足だけど、預け先がないと働かせてもらえないのはどうかしてほしい。小さな子がいるという理由で雇ってもらえない現状があり、とても不満に思っている人は多いと思います。

待機児童を無くしてほしい。働きたいのに断念せざるを得なくなるので、少子化に拍車がかかると思います。

待機児童を減らしてほしいです。保育園の定員増。または無認可保育園への補助。無認可保育園に通園している世帯への補助。

現在、1歳の子を持っているため、関心は子育てに関することです。掛川の3つの日本一に子育てが入っていないことが、非常に残念に思います。また、正社員として働き、職場復帰もしましたが希望する保育園に入れず、この先何年も通うことを考えますと先のことを不安に思います。幼保一元化していますが、保護者側からみてメリットが全くわかりません。地元の保育園に入れず、遠くまで通うのは、地元での友達も少なくなり、小学校へ通う際の不安材料にもなります。保育園の先生方は一生懸命にやってくださっているだけに、園の不足のために、子育て支援が充実していないのが残念です。少子化といわれていますが、こういったことも一因にあるのだと、子をもってわかりました。

保育園と幼稚園を一体化するのはいいのですが、保育園の受入人数をもっと増やしてほしい。保育園に入れないのなら、市が援助して、幼稚園の金額を下げてほしい。月平均2.5万円は高すぎる。

幼保一元化は良くわかりませんが、遠方になったため、祖父母が送っていけなくなったと良く聞きました。身近にあってこそその幼保園ではないでしょうか。

幼保一元化は利点もあるが問題点の方が多い。

保育園の改革も必要。子供手当はほとんど保育費へ消えてしまう。

保育園の入園条件が厳しすぎる。他の市町村をもっと参考にすべき。仕事がない中で月20日以上、1日5時間以上は難しい。ごまかして入園している家庭も多いと聞いている。この点に関してはかなり不満。

入園基準に満たない場合の退園措置はしかたがないけど、基準が厳しすぎます。

長男夫婦に2人目の子供が生まれたら保育園を退園させられた。嫁さんは、今年の秋から育児休暇を終えて仕事に復帰出来るのか不安がっている。子供手当をばらまくより、保育園を作って欲しい。個人的な意見ですいません。

子育て支援金よりも保育所にスムーズに入れるようにしてほしい。子供をつくれという割には、保育所・幼稚園を減らしているのは理解できない。

保育所が足りない。これでは少子化がストップするはずがない。子育て世代への市民税配慮が足りない。

働く女性でも安心して子育てができるような保育施設をもっと充実させてほしいです。

今年度から子どもの保育料が急激に上がってびっくりしました。国の規定にはオーバーしていないとの事でしたが、月に1~2万円上がると家計がとても苦しい。他の近くの市では料金がそんなに上がってはいないとの事です、なぜ掛川市だけ？という思いが強いです。子どもを育てながら働く事が難しくなっています。

育児休暇後すぐに復帰できるように保育園を増やしてほしい。子供がいる状態で、正規職ではないと復帰できないので、職場を含めて育児休暇後、復帰しやすい環境作りをしてほしい。

子育てに関することについてぜひがんばってもらいたい。3歳と4歳の子供がいますが、両親は地方にいたので助けてもらえず、経済的にも厳しいので何とかしてください。

子どもたちの教育については、心の教育に力を入れて欲しいです。まず大人が変わらなければならないのか

もしませんが。よろしくお願いします。

市立幼稚園なのに希望の園に入園できない。誰がこんな制度にしたのか。家から近いのに遠くの幼稚園に通園する。余分な職員を減らし、幼稚園の先生を増やしたらどうか。

保育園のことで悩んでいる親が多いので、待機児童の解消にも努めて欲しいと思います。市中心部に公立の幼稚園がほとんど無いことも問題だと思います。私立と公立では月謝が違いすぎます。

自分が教育関係に勤務しているので痛感するのですが、教育にお金を掛けなさすぎです。国が30人学級をやらないのなら、市でやったらどうですか？今の行政の体質をなんとかしてください。現場は疲弊しています。

ゆとり教育の影響で、学力低下がみられます。土曜日授業も昔のように取り入れてくれると助かります。

子供が安心して元気に学校に行けるような学校運営が必要だと思います。(スクールサポーター増員や副担任制)
バスの廃止がある中高生のバス通学が不便にならないようお願いします。

一部の市民だけが市民大学や市民参画のことに関わっている。掛川が好きならもっと自分自身を磨くためにも参加しないといけないと思う。文句を言う前に行動しろと思います。自分勝手な人もたくさんいます。頑張っている人を引きずり下ろす大人が多いことが悲しいです。掛川が好きな人であります。

生涯学習が盛んな掛川市。ずっと続けていきたい。

平日の夜に参加できるスポーツクラブを開催してほしい。

スローライフ掛川化に今一度目を向けていただきたいと思います。生涯学習に根ざした個の自立が、地域の活性化を促し、あるべき掛川の姿へと輪を拡げていくことを願っています。

生涯学習の強制化はよくない。専門部へ興味のない人を無理矢理に役を付けて担当させるのはおかしい。興味のある人が楽しくやるべき！コミュニティ部とか環境部とか、おかしい仕事をプライベートで増やして、やることを増加させて住みにくい町になっていると思う。たてまえだけで名前を付けて市民を困らせないでほしいです。

【産業経済分野】

掛川の街はきれいで、自然も多くとても住みやすい所だと思います。ただ、街中がシャッター通りになってしまっていて暗いので、何とか明るく活気のある街にして欲しいです。

商店街がさびれている。私の子供の頃はいつも人がいて、活気に溢れていた。土、日曜日に歩いている人もいないので、シャッターが下りた町はとても寂しい気がします。賃料を一部市でも負担するなり、若い人たちが夢を実現できるような環境を作る事は出来ないのでしょうか？バスの時間を延長などし、100円バスを使って、商店街で食事が出来るよう飲食店との提携が出来るようになれば良いと思います。

掛川中心市街はまったく魅力が無い。市内の人たちでさえらぼーなどに行っている。南部地域よりわざわざ行って買うようなものも無い。市街の人が南部地域の商店に買い物に来ないのと同じ。

最近、掛川駅前通りを歩くことが多くなりましたが、人通りもほとんどなく、さみしい街になってしまいました。賑やかになるのは掛川大祭りの時だけです。原因はいろいろあると思いますが、駅前に降り立った人達がまた来なくなるような魅力と活気のある街になるよう皆で考えなければなりませんね。

大東地区に住んでいますが、掛川駅前商店街の人通りのなさにはビックリして、市では対策を立てないのかと不思議に思います。中央の商店がにぎやかにならなくて、掛川市の繁栄があるはずがありません。大型店も結構ですが、昔からの商店も元気になるような施策をしてください。お千代小判券も大型店へのみいってしまいます。2千万円も使うなら他の福祉等へ使った方がいいと思います。

さらなる掛川駅通りの商店街の活性化を推進して、それに伴う駐車場を確保したりしてほしいですね。掛川市にもっと元気がほしいですね。

掛川駅周辺の商店街はどうみても将来性はないと思います。市民の生活が車優先ですからスーパーへ行く方が便利です。思いきって商店街を全てなくし、会社・事務所などにしてはどうですか？駅に近くて便利です。飲食店なども潤うのではないのでしょうか。

穏やかな暮らしをさせてもらっておりますが、街に賑わいもなく平凡なだけです。駅舎を新しく建て替え、駅前から城に繋がるこの商店街が活性化出来ない事には、集客なし、季節折々のイベントがあってもその時だけ、また足を運んでみたくなるかという気にならない。特色がなさすぎます。ステーションビルで買い物、食事、お茶等常時人が集まる所が欲しかったと思います。デパートを誘致出来ないのですから、せめて駅中心街がおしゃれをして外出したり、友と語らう広場があり楽しめる所があれば良いと思います。

駅前にショッピングタウンがほしい。JR等で出掛けて、ついでに買い物できる店が無い。ユニーやジャスコが無くなったのは大きな痛手。食材も手土産も買えない駅前なんて新幹線がとまる駅ではありえない。

駅南(とくに東側)に商業施設の誘致が必要。西側に集中しすぎている。掛川駅は階段が多すぎるので、もっとバリアフリーにすべきである。

駅前の再開発ビルは反対です。ただでさえ少ない駐車場をつぶしてまでやることではない。個人商店では限界があるので、ららぽーとやイオン等を造って人を集めてください。

新幹線南口は掛川の顔。夜の駅前広場が暗く、全体を明るくしてほしい。都会の人たちが暗さにびっくりにしています。

空店舗対策の推進について、行政または地域組合等が借り上げて、新業者を誘致するなど積極的な対策を望む。

お城の横の市役所跡地はこのままではもったいないです。道の駅と娯楽施設など建設したらどうでしょうか？大きな都市計画もいいですが、駅前をもっと賑やかなまちにしてほしいです。

お城の周辺の良いところをもっとアピールし、順路や内容を分かりやすく表示しもっと歩いてみたいと思われる場所にしてほしい。

お城の周りは、とてもすてきな城下町になっているのに、商店街がシャッター街になっているのはもったいないと感じます。私は県外から来たので、初めて城下町風の街を見た時は感動しました。最近広報でみた「掛マネー」 おもしろい取り組みだと思います！！

掛川駅からお城までの間に堀を造り観光城下町建設。

ゆりの花が咲く季節の逆川堤防沿いは見事です。お城とタイアップして観光の目玉にしたらいかがでしょう

か？

県内外観光客誘致のために大須賀城趾公園を活用する。「ちっちゃな文化展」「三熊野神社大祭」等魅力ある行事が多数あるので、PR活動の強化。

掛川の祭り、イベント等の告知媒体にテレビ、ラジオ、雑誌、フリーペーパー、ケータイ配信等を希望します。

天気の良い日曜日には、若者から、中年、お年寄りの方誰でも参加できる楽器演奏とか、大道芸など駅前でも1ヶ月に1回、2ヶ月に1回にぎやかな町中になったらとても良いですね。

毎年10月にある掛川の祭りに関してですが、路上で酒などのラッパ飲み、喫煙など、見ていてあまり良いとは思いません。伝統ある祭りで、市全体で盛り上げていくのならそのような見苦しい行動は止めるように呼びかけてもらいたい。外国の方や他県からも観光客が来るのですから。市役所へ行くと職員の方がとても親切で助かります。

中高年のコンサートがある時は、企業とタイアップして市の観光・ウォーキングマップを配るとかして地元にもお金を落としてもらえたらと思います。

掛川の経済について工業は団地化により高水準とみられますが、商業は郊外店や近隣の市町にある大型店へと消費が移行しています。農業については、茶と米に取り組んでいましたが、以前より状況は悪くなっています。特に茶は昨年の減益により、本年は寒害によりさらに悪化しそうです。農業は年々衰退しそうです。大東・大須賀と合併したのだから、お互いに交流をし、早急に新作物への産地化を図る必要があると思います。

JRの浜松、豊橋方面(名古屋)の鉄道の運賃が高い。そのため立地条件は良いが企業が少ない。また、人口を増やす事ができ、駅周辺の活性化につながるから、企業の優遇をして税収を上げるべきです。

税収がなければできないことでありますので、まずは、企業が多くなるような商工振興を。

新幹線、空港、海に面した所、高速道路のインターこの立地条件はなかなか無いと思いますので利用すべきです。

農業、商業など中途半端で何か特徴がない街。特に優れている所があれば延ばして欲しい。

掛川城のライトアップを毎日やるのはムダだと思う。時間、季節を決めてやったほうがいい。

市民や訪問者が楽しめる「お茶の町づくり」をもっと推進してほしい。

茶の凍霜害で困っています。住民の「困った、助けて」の気持ちを優先してほしいです。

【都市基盤分野】

南北幹線道路推進事業について、計画変更等を踏まえて、もっと関係地元に対して説明をすべきではないか。将来計画も含めて市の考え方を全面に出しての説明は必要と考えます。

公共交通機関の本数の少なさと、バス代が高いので考えてしまいます。もっと本数を増し運賃も安くすれば、車の台数も減らせるように思います。土日も終了の時間が早すぎるように思います。全体で考えていかないとエコには、ならないように思います。

市内のバス循環コースの片側通行だけでなく、逆まわりも運行し、市民の足をもっと確保することが必要。

掛川駅へのバスが非常に不便だ。本数を増やし、夜まで運行してほしい。

街の中だけワンコインバスがあるのはおかしい。

循環バスは大変ありがたい。続けてください。

自主運行バスの赤字路線を廃止して、身障者とお年寄りに割引タクシー券を配布したらどうかと思います。毎日見ているが、一人も乗っていないバスは税金の無駄遣いでは？本当に困っている人に税金を使うべきです。

住宅地周辺の道路が夜間暗いと感じます。防犯上の不備でもあり、公共交通機関利用低下の要因となりますので改善をお願いします。

駅、中心市街地に大きな予算投入を反対。

私は、自転車を利用するのですが、安心して自転車に乗れる道がほとんどありません。エコと騒がれている割には、掛川も車中心の道ばかりです。田舎なのではないのですが。

昨年の地震によって道路がへこんでいる。区長には連絡済みであるが、今も修理ができていない。農業の方が車で畑に行った時、歩道に駐車していて、歩行者やセニアカーなどが通行できないことがある。

インフラの整備が不十分です。遅すぎるぐらいです。ドブさらいするのにも、蓋があかなかったりして大変です。においもひどい。道路もデコボコで段差がありすぎです。

車のすれ違いもできない県道が今もっては何ら改善される様子もなく、榛村市長当時の要望もどうなったことか。行政不信の70代の男性です。

同じ掛川市でも、大須賀区域は道路の事業などが進まないと感じられる。同じように住民税を払うのは納得いかない。ばかばかしい！

掛川から大東の主幹道路の一日も早い整備を。歩道がところどころしかなく、高校生の通学等非常に危険です。菊川市の方が道路整備は進んでいると思う。

高齢者のみの世帯、また、独り暮らしの高齢者世帯が随分多くなっているにもかかわらず、掛川市では高齢者向きの市営住宅が無いのが本当に残念です。年金生活で、高い民間住宅の家賃を支払うのは本当に大変です。住宅の建設が無理でしたら、低所得者に家賃の補助があったらと思います。高齢者にとって生活しやすい町であってほしいと願います。

工事後の舗装の仕方がひどい事がある。ラッシュ時の工事や通行規制は控えてほしい。真面目な業者にとっては宣伝に、雑な業者にとっては手抜き防止対策のために、工事エリアの前後に工事業者名と工事期間を目立つ様に表示してほしい。

掛川市はとてもきれいな街だと思う。しかし、城下町ゆえに道が細く、少ないため不便さを感じる。川沿いの遊歩道も、もう少し通りやすくなると楽しくなるのでは？また、公園もかなり少ないと思う。もっと大きなのびのびとボールをける場所があれば、住宅や駐車場に迷惑をかけずに済むのではないのでしょうか？

学校に通う道は狭いし歩道がない。せめて時間帯制限をする標識があってもいいと思う。私の住む地区は人口は多いが、道が全然整備されてない。河川の整備も遅い。被害がでる前に何とかならないか！！

私の住んでいる地域は、規制が多く、家を建てる事が出来ないため世帯数が減り、高齢化が進んでしまっています。改善策を早急をお願いします。

大池IC付近の渋滞を解消してほしい。もっと効率的な道路計画をお願いします。

逆川周辺の整備について、遊歩道整備が中途半端、特に主要道路への地下道設置など望む。

原野谷川親水公園の草取り、清掃は管理費を市から受け取り、ほとんどボランティアが行っています。この管理費について長い間会計報告がされていませんでしたが、2～3年前から行われるようになりました。しかし、一貫して残金0円と報告されていますが、あり得ないと思いますので調査をお願いします。
原野谷川河川敷の草刈り奉仕作業は年2回行われており、一戸で一人参加するようになっていますが、一人暮らしや女性であるとても大変です。シルバー人材センターへ委託するなど、何かいい方法はありませんか？河川は県管理ではないのですか？市もしくは県から補助金を受けているようですが会計報告がありません。

美化されてあまりにも変わってしまった掛川公園が掛川の街の流れをガランガランの変わり果てた姿にしてしまったような気がします。桜の木、掛川の街に戻してほしいです。現在の掛川は死んだ町のようにです。

県道掛川～大坂線のうち、掛川～井崎間での歩道整備を進めてほしい。自転車で通勤・通学者の安全確保と、最近では掛川駅から高天神城跡方面へのウォーキングをされている方も良く見かけます。

駅周りばかりにお金をかけて、もっと街以外に目を向けてほしい。税金の無駄遣いばかりしていて、税金を出している私達にとってはもったいないことばかりです。大切な税金をもっと大切に使ってほしいと願います。

区画整理や道路建設より、自然をできるだけ残し、ホテルの住める街中を実現できれば良いのですが。

道路整備も進んでいますが、信号機の繋がりが悪いです。

せめて通学路だけでも歩道が整備されるといい。雨降りの日は傘が車に接触しそうで心配。

道路整備が悪く利便性が悪い。袋井市と比べるとその差は歴然である。行き止まりの道路や右折帯が無いなど、行政は計画性をもって事にあたってください。

街中の歩道を段差の無い雨よけのあるものを造ってください。駅前広場に桜の木を植えてください。

街中の道路整備は進んでいるが、森街道は段差がひどく整備が必要。他地区にも目を向けよ。

住宅地に幹の太くなる木を植えると見通しが悪くなり事故の原因になると思います。

七日町にある県道原里大池線の交差点は交通量が多いのに信号機が無くて危ないと思う。複雑な交差点なので難しいかもしれませんが信号機を設置してほしい。

曾我小学校前の道路に穴がたくさんできていますので直してください。

早く寺島の小太郎の谷の開発をお願いします。

高齢者を対象とした安心して話ができる広場や公園が身近にほしい。

高齢者が歩きやすいように道路整備をお願いします。

旧掛川市の西・東地区の子供の数が違いすぎると思います。西ばかりを宅地開発したからではないでしょうか？農業地区も必要ですが、全体のバランスを考えて開発を進めてほしい。

原野谷川(和田岡地区)の公園は、夏場には草だらけ。高田橋から各和橋をもっときれいにしてほしい。

地域ごとに、公園とトイレを配置してほしい。安心して遊べる公園がない。1ヶ所が立派でも仕方ない。

公園緑地の整備について、お花など植えても後の管理ができなく困っています。木は伐採していただき、助かっています。

子ども達が安全で安心して遊べる場所をつくってほしい。雨の日でも遊べる所があるといいと思います。全体的に掛川市の満足度はかなり低いです。

天浜線は掛川駅止まりではなく、つま恋まで延ばすべきだ。

新幹線駅ができ、インターもできて本当に良かったと思います。

【防災危機管理分野】

5月号の広報で、8Pの耐震補強のその他の補助で「がけ地付近の危険住宅の移転に補助します。」とありましたが、全く新しい土地への移転で無ければ補助はして頂けないのでしょうか？我が家は、土砂災害特別警戒区域内に立っています。しかし、がけを整備したり、コンクリートの壁を作るにもかなりの金額がかかります。こういった場合にも、ぜひ補助をして頂きたいです。大雨や地震の際、とても危険な事は分かっていますが、先立つものがなければ前に進めないのが現状です。去年の地震もあり、不安です。早急に検討をお願いします。

防災訓練については、行政中心に9月1日は実施、地域防災訓練は12月の第1日曜日に学校等各々が決める。実際に大地震が起これば全てが同時に活動し、連携しなければならない。実際に即した訓練計画がほしい。そのためには、交通防災課、教育委員会、地域振興課等の連絡協議が必要、その他の面でも同様な事が多々ある。

防災体制づくりは大変遅れていると思う。

消防、救急体制はよくできていると思います。

救急車の利用を有料化するならドクターを乗車させてほしい。

市民病院や学校等公共施設の耐震化、安全性をしっかりと下さい。行政の仕事の第一は市民の命を守る事だと思います。

空き巣に何度も入られています。いろいろ対策をしていますが功を奏しません。また、入られたら困ります。

アパートの空き部屋が多く物騒に感じます。街は清潔だと思います。

子供を不審者や交通事故から守り、もう少し安全に暮らせるまちづくりをしたい。

同報無線が時々屋内・屋外のうち片方しか聞こえない時がある。

オレオレ詐欺事件はその都度広報で警告を出すのは効果的だと思う。事件をしばらくすると忘れるので危険があるので放送してほしい。

パトカーが違法駐車を取り締まるのも大切な事ですが、もう少し違った面（泥棒、振込詐欺、不審者等）に力を入れ安心して過ごせるよう願っています。

車上荒らしが多すぎるのでなんとかありませんか？

【協働・広域・行財政分野】

財政を豊かにしないと発展はないと思うし、箱物を整備すれば維持費や管理費がかかり固定費として財政を圧迫する。全てをまかなう事は不可能で、人口の増加も見込めないので近隣の市町村と広域に協力分担しても良いと思う。例えば、袋井にあるものは掛川に無くても良いと思う。距離や利便性で広域に協議してものを作ってください。豊かになれば税も増やさないと維持できないと思いますが、税のために働いているように感じるときがあります。

掛川市は県内ではかなり保守的な性格であると思います。変化する時は不安・不満も多いですが、思いきった改革をしないと市民生活は良くなれないと思います。若手の奇抜な意見を参考にしたらどうでしょうか？厳しい財政状況ですが、必要なところへは苦しくても出すようにしないといけないのでは？

掛川市は財政が厳しく、赤字が定着しています。新しい病院づくりなど、大変な時期だと思います。ハード面も必要ですがソフト面にも充実させ、やさしい町づくり、専門知識がある職員の育成をして下さい。

行財政改革は、第1位で頑張ってください。職員の市民へのサービスが足りない。

行政改革による仕分けを実施。具体的数値結果を表示する。

行革審のやり方に不満。行革審のメンバーの選び方に問題。メンバーにはもっと勉強してほしい。

行政改革を断行して、スピードある財政再建を行うことが、「まちづくり」の最優先課題と思慮する。

行政の縦割り体制は変化がないですね。市役所もひとつの会社組織と考えたら、忙しい時間に別の部課から仕事を手伝ってもらうようなことも考えられませんか？数年で部署配置替えがあるようですから色々な仕事をこなせる人材が育っていると思うのですが、市役所内でワークシェアリングしませんか？

まだ男社会で特に掛川市幡鎌地区は男女共同参画でなく女性登用がないのです。能力発揮できず女性差別あり、区長が女性でもいいかなと思います。

男女平等とは、女性に男性並に働くようにしてもらうこととは少し違うと思います。もちろん、バリバリ働きたい女性はこの限りではないと思います。子育てしている女性、介護をしている女性、それぞれハンデを背負っています。それぞれ働きたい人はたくさんいます。そういった人に普通の男性と同じだけ仕事をしてもらうのははっきり言って無理です。サポートしてあげてハンデがある人が働けるようにすることが男女共同参画の一つのあり方だと思います。

男女共同参画推進のためには、女性に教育機会の提供がカギでは？

まだ男性は女性の就業に対する偏見がある人が年の大きい人に多くいます。この意識改革をしないと、少子化対策などいくらお金を使ってもムダな事になると思います。

掛川市はまだ誕生して5年、基本的行政が市民の中でできあがるまで時間が掛かります。焦らずにつくりあげるべきですが、このままでは廻りの市や町の中で沈む可能性もあるので、母体となる全国認知度の高い産業、町、人をつくる必要があります。多分知っているとおもいますが、(すぐやる課)という町作りをしている所も一度見てくることも必要です。そして企画政策調整は高度の客観性を失わないことです。頑張ってください。

市民税以外に自治会費なるものが、都市部の10倍以上、それも半強制的に払わされている。自治会に入らないと、人間扱いされない状況は人権侵害である。掛川では自治会に入らないと、村八分等かなり生活しづらい体制が出来ている。市役所は行政の自治会への下請け化をやめてください。戦前の住民相互監視制度の隣組制度の行政利用は、憲法に抵触するのではないか。その現状を知った知人は、掛川市への移住を取り止めました。

使い切り予算などは一般企業や家庭では到底考えられない。今後も続けば日本の将来は無い。

市民からの要望であっても、行政が実施した方が良くないと、そうでないことがあると思います。長期的な視野で方向性を示してください。

回りの人は、合併して良くなった事はひとつも無いと言っています。旧市を中心とした行政ではないですか？南北道はいつ完成するのですか？

合併してから何をやっているのか、よく分からなくなった。掛川広報誌をもっと見やすく、内容を少なく理解しやすくしてほしい。

掛川市と合併して良い所もあったけど、駅周辺ばかりで余り利点を感じない。市全体を見て色々考えて欲しい。少しずつでもいいのでよろしく願います。

地域学習センター実施のいきいきサロンが自治区単位で実施しているが、毎年同じパターンで新鮮味に欠けると思う。強力な行政指導は出来ないか？

掛川、大東、大須賀の人が合併して良かったという行政をしてほしい。

行政、福祉等の会合は、昼夜中央での集会となり、以前(合併前)より不便を感じる。

子供達や外国人、ペットの飼い主などのトラブルを解決してくれるシステム(窓口)があると安心だと思います。

各町内役員への負担低減及び廃止、見直し、何でもかんでも町内へ持ってこない。

事務の効率化により民間に作業を委託、区への移譲等をした場合に後の確認・フォロー・評価を忘れずに実施する事。

個人的には生活に満足しています。行政運営がみえてこないの、情報を公開してください。

旧掛川・大東・大須賀の特性は大事にしたほうが良い。市長・議員は相当の報酬を得て十分な働きを期待したい。

安養寺公園の事務所のホールのような所(ソファのある所)を年に何回もワックスをかけたり掃除をしたりと業者が入って行っていると思います。元々汚れていないのに年に何回も行うのは税金の無駄遣いではないでしょうか？一度調査してもらいたいです。

大須賀地区では地区センターが設立されスタートしているが、誰がどんな地区活動をしているのか全く情報提供がなされていない。役員だけの地区センターでは何の役にも立たない。そんな地区センターは発足の意味がない。これは社協にも言えることです。合併6年目を迎えたのに、まだ合併しないほうが良かったと考えている南部地区市民が多い事をどう思うか？

市民の生命・身体・財産に直接影響する施策・課題には優先して取り組むべきであり、それ以外のイベント的なものや、市民生活への影響・効果が限定的であるものや、効果が未知のものについては即刻やめるべきであるとする。特に費用がかかる割に期待される効果が未知数といった事業については、厳しい財政状況を鑑みてもっと慎重に考えてほしい。

旧掛川市ばかりにいろいろな施設ができたり、市内バスがあつたりと便利になっていますが、旧大東、大須賀は不便なことばかりです。税金をもっと公平に使いもっと便利になるようにしてください。

合併後、市職員と市民との距離が遠くなってしまった。市役所の仕事が事務的になってきている。地区センターの事務局の強化が必要である。市の各種行事へ大東・大須賀から遠くて参加しにくい。市行政は効率化のみを求めていくと存在価値を失う。(心が通わない行政となってしまう)市の指導で設立した組織(協議会・委員会等)が存続しているだけで、本来の機能・役割をはたしていない。(指導が行き届いていない)自主運営・自立が難しい。(各種組織を点検する必要がある)まちづくりは人づくりであり、人材の確保・人材の育成が必要である。(長期的なビジョンで)

これからの掛川市をどのようにするのかのメッセージが足りないと思う。大方針及びそれに伴う細かな柱を分かりやすく伝える必要があると思う。

地域コミュニケーション化の推進。お年寄りが多くなっています。みんなで声を掛け合い安心して暮らせる人間関係がほしいです。

地区の公民館等の管理者に市のOBが天下っている箇所があるようだ。地区の能力のある高齢者またはボランティアで対応すれば、より地域に密着した運営ができると思う。

都市計画税が何に使われたのか公開してほしい。旧掛川市ばかりに使わず、少しは南部地区にも活用してほしい。

住民税が高すぎる。もっと安くしてくれれば生活に余裕がでくるので本当に安くしてほしい。

市民の税負担が増えるような事業をするならば住みづらくなる一方です。

掛川市役所本庁の一部窓口(2F)で、対応が非常に悪い。市民へ意識調査を実施する前に、部署内で世間

話に没頭して来庁者に気づかないような職員の意識をまずは改善していただきたい。

市職員のレベルが低い！！特に市民課の女子職員の態度の悪さが最悪です。市民による職員のリコールが必要だと思います。まちづくりというより、まず基本的な事から正してほしいです。

市役所の対応に不満があります。窓口では誰が対応するのか不安になります。女性の方で声が聞き取れないくらい小さく、無愛想でした。窓口は接客業と同じです。

市役所に相談に行ったところ、教育委員会で決定したことだから文句を言ってほしくないと言われびっくりしました。老人たちが集まる事業だからみんなの意見を聞いて良い方向になればいいと思うのですが。おもと学級も同じ先生だけでなく、新しい風も入れてほしい。

市役所職員の市民へのサービスが良くない。優しい人も居るが態度が悪い人が居る。掛川市が好きなので、より良いサービスをお願いします。

たぶん地位が上の方だと思いますが、消防職員のマナー教育を行ってほしいと思います。

常に市民サービスに努めて働いている職員にはありがたく思っています。市内の各施設には元職員ばかりいて「国の天下りと一緒だな。」と言っている人がいるので、広く一般にも募集した方がよいと思います。

市議会議員の人数、給与の見直しが必要かと思われます。

個々の市議会議員の仕事ぶりがまったくみえない。給料を減らして、人員も大幅に削減すべき。

市は借金をしてまでも事業を積極的に行う必要はなく、最低限のことだけで良い。市民は自分の事は自分で責任を持って生きていけば良い。

掛川市政の更なる期待は、広域合併による行政の高効率化だと思います。それには、菊川市、御前崎市、森町、袋井市まで含んだ「東遠州市」設立くらいの合併による中核行政機関が必要かと思います。

ワークライフバランスなど当然のこととして口に出せる掛川市にならないと、家族、地域の崩壊が進み、「共助」が望めない世の中になっていくと思います。男女共同参画が当然のこととなり、女性の意見が反映して子育てなどに本当に必要な政策が打ち出されるといいと思います。

税金を払っているのに消防団費を払うのはおかしい。

共働きの家庭では平日に市役所へ手続きに行く時間が無いので、平日の21:00位までか、土日も受付してほしい。

地域活動に対しての市の助成をもう少し増やすよう力を入れていただきたい。

選挙の時に配布するしおりは税金のムダではないでしょうか？市役所の受付に2名は多いのでは？1名でいいのでは？

地デジ対応は個人ではできないので、防災ラジオのようにチューナーを市で配布すればよい。

市役所での住民票などが、直接出向かなくても、ITで申し込みができるかもしれないと情報がありました。そして、郵送してもらえるようにしてほしい。

なんでもホームページを見て下さいでは、パソコンを使えない者には困ります。

光ファイバーの充実。各家庭のインターネットを活用すべき。

アパートに住んでいますが、広報かけがわが届きません。市役所などまで取りに行かなくてははいけないので不便です。小さい子供がいるので情報がもっと気軽に入るようにしてほしいです。

eじゃん掛川をより活用していただきたい。少し堅い感じがします。より広く参加できるように工夫してください。

広報かけがわはもっと簡素化するべき。税金の無駄遣い。

閉校した原泉小がブラジル人学校になることは絶対に反対です。市立病院の跡地に福祉学校ができるので、分校として活用してください。

【その他】

掛川駅木造駅舎が保存されるようでうれしいです。しかし、万一何らかの災害等で消失してしまったりした場合は無理に復元しなくてもいいです。
お千代小判はこれからも継続してください。

駅舎の木造化には反対しませんが、駅本体も含め市民が楽しめる建物空間を建築してもらいたい。乗降するだけの場所にはならないように、せっかく作り替えるのだから頼みます。

掛川駅周辺は、木造駅舎にこだわらず、もっと近代的にするべきだ。

駅舎を残すことになった時、どのような集計をとって決めたのか教えてほしい。決まった後に集計を取った事を知ったので。

このようなアンケートを実施するのは良いことだと思った。こういう機会がなければ、市民が意見を言うことが無いと思う。質問の内容に対して市が取り組んでいることをもっと市民に報告して理解してもらうべきである。お金を投資すれば、いろいろなものが便利になっていくが、市民が望んでいるのは、必要以上のことは必要無く「普通」に不便が少なく生活できることです。

掛川市も色々考え、このような事を推進しているとは知らない事柄がたくさんあった。もっと色々なことが市民に浸透したらいいと思う。

掛川市は他県より仕事の為に来る人が多い町だと思います。私は掛川にトータル10年住ませていただきましたが、とても気に入っています。
車で移動しなくては生活が不便かなと少し思いますが、このアンケートで私の知らない事がたくさんあることを感じたため、もっと掛川の事を知りたい、活用したいと思いました。
これからも、より住みやすい市にしていだけたらありがたく思います。

ここ1～2年頃から市の行政事業の仕事をしている方達は、とても親切に教えてくださり、やさしい言葉を言ってくくださるようになりました。ありがたいです。山間地の部落も、街に住んでいる人達も安心して暮らしていける掛川市になるといいですね。

もう少し自分の住んでいる掛川について、きちんとした知識を持ちたいと思いました。

大東町の時の方が掛川市より住みやすかったと思います。自分がいかに市のことを知らないか、興味もないこともわかりました。しかし、私が住んでいるところは静かで自然もあり良いところです。

アンケート回収方法についてポストへ投函も必要かと思いますが、市の施設に回収ボックスを設置し投函してもらってもいいのではないのでしょうか。以前、徳育保健センターのアンケートではそのような方法も採られていました。

この様なザックリなアンケートで意識調査と言われても困る、関わりのない内容はよくわからない。もう少しそれぞれの内容に関係する人、団体にアンケートをとるべき。あまりにも内容が多義にわたり、また表現が具体的にない。こんな事に税金を使うべきではない。また、回答率(回収率)がどの位か今後の広報に載せて欲しい。

返信封筒に両面テープを貼る気遣いがほしかったです。

現代の若者は、老人に対する敬意が甚だ欠けていると思います。あらゆる場面で困っているとき、冷たく突き放すのではなく、優しく手をさしのべるのが現代の若者に必要な事ではないのでしょうか？掛川市も、ぜひそのような若者を育成してほしいと思います。

魅力ある掛川市にするためには特徴を持った市、町にすることが大切と考えます。何でもかんでも幅広く充実させることは難しいと思いますので、掛川の売りはこれというものを決め、徹底してそのことを充実させていくことをおすすめします。

近所にバッティングセンターがあるのですが、球を打つ音には我慢出来ても、これから暖かくなってくると夜間に屋外での練習があるようで掛け声がうるさくて窓を開けられませんか。夜間は静かにしてもらえないでしょうか？

行政と市民が一体となって掛川市を今まで以上に良い街にしていけたらと思います。市外に住んだ事もありますが掛川は本当に住みやすいです。市が緑と花、人の優しさに溢れる街づくりをし、子供からお年寄りまで安心して暮らしていけるようにお願いします。

静岡空港にいきましたが、看板が少なくとても時間が掛かりました。老女でも早くいけるよう看板を、増していただけたら幸せに思います。いつもご苦勞様です。

経済面でまだまだ共働き状態ですが、行事等々に参加した反面、仕事の休みとあわず、現実は無理な状態です。経済的にゆとりが持てたなら、各方面での協力も可能であるかも。とりあえずは、色々な面で掛川市が今以上に向上することを願っています。宜しくお願いします。

家の近くは、まだ自然環境に恵まれています、祭りの寄附が前に住んでいた市より多く大変です。それも持家の人にだけ集めて来て、借家の人は永年にわたって住んでいても集めませんので不公平だと思います。

未だに人込みの中で歩きながらタバコを吸う人がいる。臭くて迷惑だけでなく、子供が顔にやけどをさせられそうな事が多く大変危険。きちんと公園等の灰皿に入れても、雨等でニコチンや灰が流れ出ている事がある。注意喚起では大した抑止力にならないと思うので、定められた場所以外での喫煙を禁止する等の制限をかけて欲しい。

「さんりーな」の運営について、最近トレーニング室は少しずつ利用者は増加しているように見受けられるが、スタジオは講師1人に生徒数人という状態もあるという。建物は立派だが運営のノウハウがない。利用推進を真剣に考えるべき

生涯学習センターの貸部屋が、高額の商品を売る詐欺まがいの(効果の無いものを販売)主催者に貸し出されている事があり、貸すにあたってどういう審査をしているのだろうかと疑問に思った。公共の場所なのだから財団職員が立ち会って内容を最後までチェックしたほうが良いのでは？何が起きているのか把握して欲しい。

子供達が希望を持てる掛川市であってほしい。

お仕事ご苦勞様です。皆様のおかげで住みよい所だと思っています。アンケートも初めて知り、まちづくりに対して行政が熱心に力を入れてくださってありがたく思いました。活躍を期待しております。

住民が住みよいまちづくりを願うばかり。市長の健闘を祈ります。

地域における冠婚葬祭などで、すぐに使用できる駐車場や空地が必要だと思う。

掛川市は自然にも恵まれており、大変住みやすいところだと思います。出来ることなら、このような自然をこわさずに魅力あるまちづくりに取り組んでいただきたいです。花いっぱい町などいかがでしょうか。心が明るくなり犯罪なども減るのではないかと思います。逆川のゆりはいつも楽しみです。

選挙の「期日前」をNHKでは「期日まえ」と言っているが、掛川市は「期日ぜん」と放送している。統一した方がいいのでは？

テレビを見ることができないほど新幹線の音や振動があります。何度言っても取り上げていただけない問題、年も年ですが、日増しにテレビの音も大きくなり、一緒にいる者の苦痛さ、頭が重くなります。この問題は、以前市役所の方も見えてお話しましたが回答が無いままです。JRの方に一市民が言っても耳栓状態です。「一市民の叫び」ではどうにもなりません。このようなアンケートをとる前に、市民の声に今一度完全なる協力をお願いしたいものです。是非、取り上げて暮らしよいまちにしてほしいものです。

掛川市に住んで5年半になりますが、緑が多くて素敵な所です。個人的には最近(2~3月頃)上の部屋の住人の騒音の件で市役所に電話で相談したところ、やっとアパートの管理会社が動いてくれ、一年間悩まされた上の部屋の方が4月末で出て行きました。相談窓口の方が管理会社に私に代わって話をしてくれたからだと思います。ありがとうございました。